

**第4次総合計画策定に係る市民参画の取組  
に関する報告書**

平成 28 年 11 月

吹田市

## 《 資料一覧 》

- 資料5-1 吹田市第4次総合計画策定のための中学生ワークショップ  
みんなのまち吹田 ～ミニ総合計画をつくろう～ 中学生会議 開催報告書
- 資料5-2 吹田市第4次総合計画策定のための高校生アンケート報告書
- 資料5-3 吹田市第4次総合計画策定のための大学生による政策研究に関する報告書
- 資料5-4 総合計画市民ワークショップ  
「吹田の魅力再深発見！～すいたマニアになろう～」報告書

吹田市第4次総合計画策定のための  
中学生ワークショップ  
みんなのまち吹田 ～ミニ総合計画をつくろう～  
中学生会議 開催報告書

1 目的

第4次総合計画の策定において、本市のまちづくりを支える多様な主体の参画を図ることの一環として、これからのまちづくりを担うこととなる中学生の想いを総合計画策定の参考とするため、意見聴取を行うこととしました。

2 開催日時

平成28年7月25日（月）13：30～16：30

3 場所

吹田市役所 低層棟3階 研修室

4 参加者

市内中学生 16名



平成28年8月  
吹田市行政経営部企画財政室

【中学生が思い描くまちの将来像】

1 平和・人権 男女共同参画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・育休後の女性差別がないまち</li> <li>・いじめのないまち平和なまち</li> </ul>
2 コミュニティ・ 情報共有・市民参画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みんながつながるまち</li> <li>・みんなの意見をきけるまち</li> <li>・市民のお金を市民のために使うまち吹田</li> </ul>
3 子ども・教育・学び	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校舎の綺麗な吹田</li> <li>・勉強の環境がいい吹田</li> <li>・家で授業を授けられるまち吹田</li> </ul>
4 高齢者・健康・医療	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3食の強化をして栄養バランスのいい給食吹田</li> <li>・お年寄りが元気な町吹田</li> </ul>
5 自然・環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公害がなく安心してらせる吹田</li> <li>・お花の多いキレイなまち吹田</li> <li>・緑が広がる町吹田</li> </ul>
6 スポーツ・文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジムやグラウンドがたくさんある</li> <li>・吹田まつりがもっと盛り上っているまち吹田</li> <li>・くわいを食文化として大切にする吹田</li> <li>・独自の文化を持っている吹田</li> </ul>
7 国際交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人も日本人も混じって協力できるような吹田</li> <li>・外国の人が住みたくなる町吹田</li> <li>・英語の新聞・ニュースが中心になるような吹田</li> <li>・他国支援を盛んに行う心優しい吹田</li> </ul>
8 社会保障	<ul style="list-style-type: none"> <li>・失業率が低いまち吹田</li> <li>・五年以上就職していない人は就職後一年間手当が出る町吹田</li> <li>・低所得者は税金がない町吹田</li> </ul>
9 防災・暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どんな自然災害にもたえられる吹田</li> <li>・自転車専用道路がたくさんある吹田</li> <li>・公園でスピーカーから音楽を流してほしい</li> </ul>
10 働く・産業振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職場に必ずたく児所がある町吹田</li> <li>・働く年齢の限界が75歳の町吹田</li> <li>・男性でも育休を取るように促される町吹田</li> <li>・いろいろな仕事にチャレンジできるまち吹田</li> </ul>



## 1. ～吹田市を知ろう～吹田市クイズ

吹田市を知ってもらうため、市の人口や29年ぶりに市内にできた小学校の名称、北大阪健康医療都市など、吹田市に関するクイズを行いました。

世界で初めて自動改札を実用化したのは何駅？

①阪急梅田駅  
②JR吹田駅  
③阪急北千里駅（こたえ：③阪急北千里駅）

およそ45年前の写真です。これはどこでしょう。

①北千里周辺  
②江坂周辺  
③岸部周辺



（こたえ：②江坂周辺）

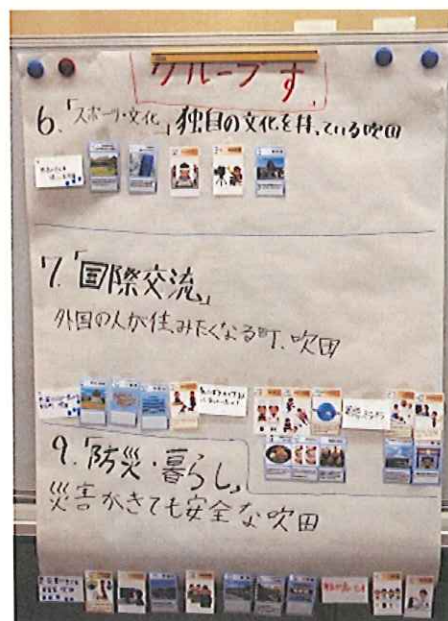


## 2. 10年後の吹田がどんなまちだったらいいか考えよう

自分たちの住むまちの10年後がどんなまちになってほしいか、各々の思い描く将来像をグループで共有しながら、話し合いを行いました。



みんなと共有したまちの将来像にストーリーをのせて、発表に向けてチームごとに模造紙へまとめていきます。



### 3. 発表

各々が思い描く10年後の吹田の未来から具体的に「こんなことができればいいな」と思うことをグループごとにアイデアを出し合い、発表を行いました。



#### グループ「す」

- 独自の文化を持っている吹田  
旧中西家住宅や万博公園を舞台にしたアニメーション映画をつくり、博物館で上映する。

- 外国の人が住みたくなる町吹田  
空き家・空き地を利用してホテルを建設する。  
吹田名物の料理や、日本らしいデザインをアピールする。
- 災害がきても安全な吹田  
地震に備えて団地は耐震化し、災害救助ロボットを配備する。水害に備えて神崎川を整備する。

#### グループ「い」

- 校舎のきれいな吹田  
一億円で校舎を建てて記者に取材してもらう。
- 公園で音楽が流れる吹田  
市民が百円ずつ寄付し、技術者にスピーカーを作ってもらい、音楽にたずさわる仕事の人が選曲して流してもらう。



- どんな自然災害にも耐えられる吹田  
JAXA 職員と研究者が災害を予測し、スタジアムに避難。



#### グループ「た」

- 吹田まつりが盛り上がるまち

- サッカースタジアムなどで同時開催。自治会のおばちゃんも芸能人も歌い、プログラマーが作ったプロジェクションマッピングが行われ、世界中のスイーツが食べられる。
- いじめのないまち  
カウンセラーが活躍し、ゲームクリエイターが作ったゲームをみんなで楽しんだり、食事をしたり、インストラクターと一緒に楽しくスポーツをする
- お花がたくさんあるまち  
空き地や公園を花でいっぱいにし、ゴミはくるくるプラザでリサイクル。イラストレーターにポスターを作ってもらう。バスで花を観光する。

#### 【問い合わせ先】

行政経営部 企画財政室 総合計画グループ  
TEL : 06-6384-1743 / FAX : 06-6368-7343  
E-mail : ks\_soikei@city.suita.osaka.jp



吹田市イメージ  
キャラクター  
すいたん

吹田市第 4 次総合計画策定のための  
高校生アンケート

報告書

平成 28 年 8 月

吹田市





## 《 目 次 》

I. 調査の概要 .....	1
1. 調査の目的.....	1
2. 調査対象.....	1
3. 調査方法.....	1
4. 調査時期.....	1
II. 調査結果.....	2
1. 回答者の属性.....	2
2. 市のイメージや印象について .....	3
3. ライフスタイルやライフコースについて .....	6
4. 今後のまちづくりについて.....	10
調査票.....	13

### ◆報告書の見方

- 各集計の構成比は百分率で表し、四捨五入して小数点以下 1 位で表示しているため、合計が 100%にならない場合がある。
- グラフ中の n は質問に対する回答者数を示す。
- 図表中、文章中において、選択肢などを一部省略して表記している場合がある。



# I. 調査の概要

## 1. 調査の目的

吹田市第4次総合計画の策定に当たり、本市に立地する高校に在学する高校生が本市に対して抱いている印象や、普段の生活の中で考えていること、また、市政やまちづくりに対する意見などを把握し、同計画策定にあたっての基礎資料とすることを目的として実施した。

## 2. 調査対象

大阪府立吹田高等学校、大阪府立千里高等学校に在学する第2学年の生徒631人を対象とした。なお、実施校については、本市に立地する高校のうち、市域南部・北部からそれぞれ1校を無作為に抽出し、選定した。学級数、在籍者数と有効回答数は以下のとおりである。

高校	学級数	在籍者数	有効回答数
吹田高校	8	314	303
千里高校	8	317	310
合計	16	631	613

## 3. 調査方法

各校の協力を得て、調査票を配布・回収を行った。

## 4. 調査時期

平成28年7月1日（金）～7月15日（金）

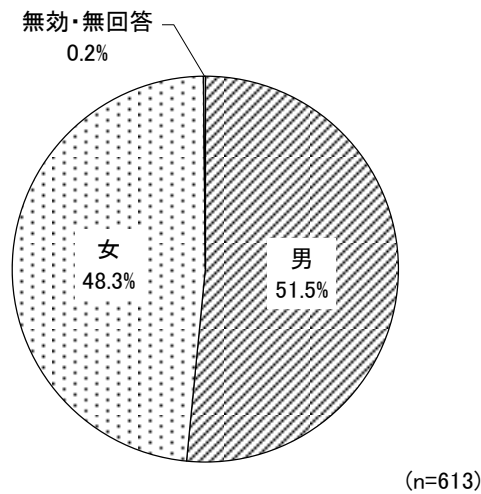
## II. 調査結果

### 1. 回答者の属性

#### ① 性別（問1）

性別は、「男」が51.5%、「女」が48.3%となっている。

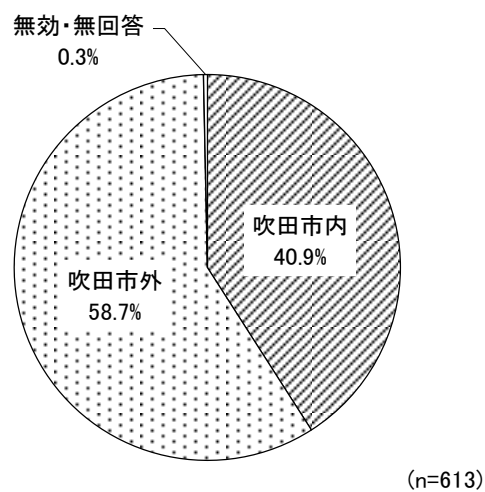
図表 II-1 性別



#### ② 居住地（問2）

居住地は、「吹田市内」が40.9%、「吹田市外」が58.7%となっている。

図表 II-2 居住地





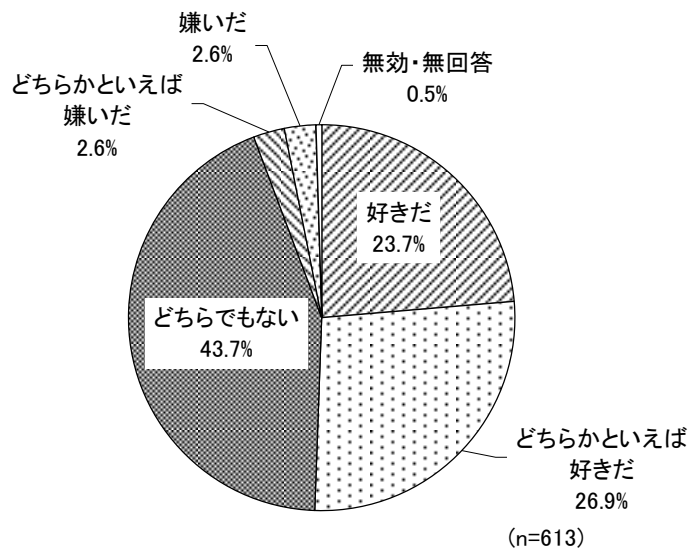
## 2. 市のイメージや印象について

### ① 吹田市が好きか（問3）

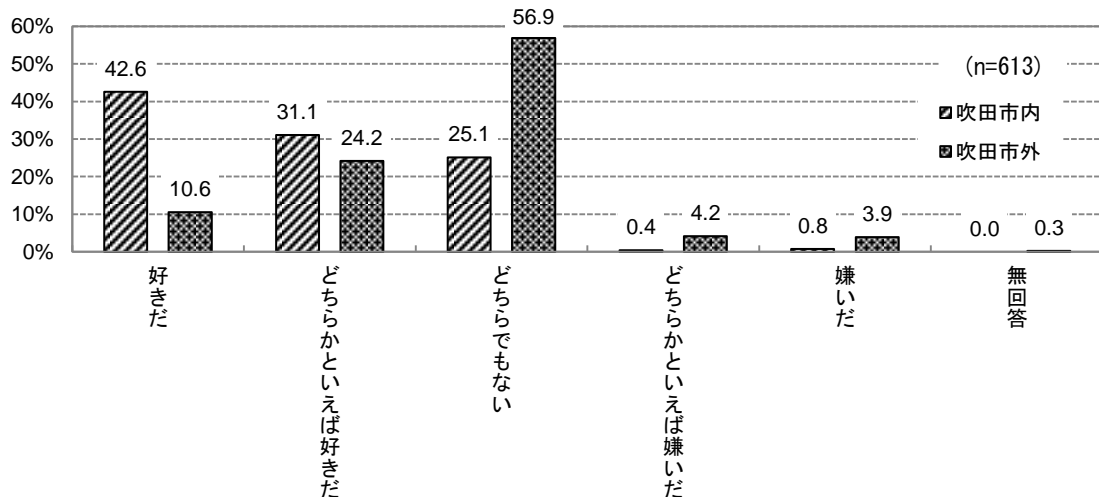
吹田市が好きかについては、「好きだ」が23.7%、「どちらかといえば好きだ」が26.9%で、合計すると約半数が「好き」と回答している。一方、「どちらでもない」は約4割となっている。

また、居住地別にみると、吹田市内に住んでいる人で最も回答割合が高いのは「好きだ」の42.6%であり、次いで「どちらかといえば好きだ」が31.1%である。一方、居住地が吹田市外に住んでいる人では、「どちらでもない」の割合が56.9%で最も高く、次いで「どちらかといえば好きだ」が24.2%となっている。

図表 II-3 吹田市が好きか



図表 II-4 吹田市が好きか(居住地別)

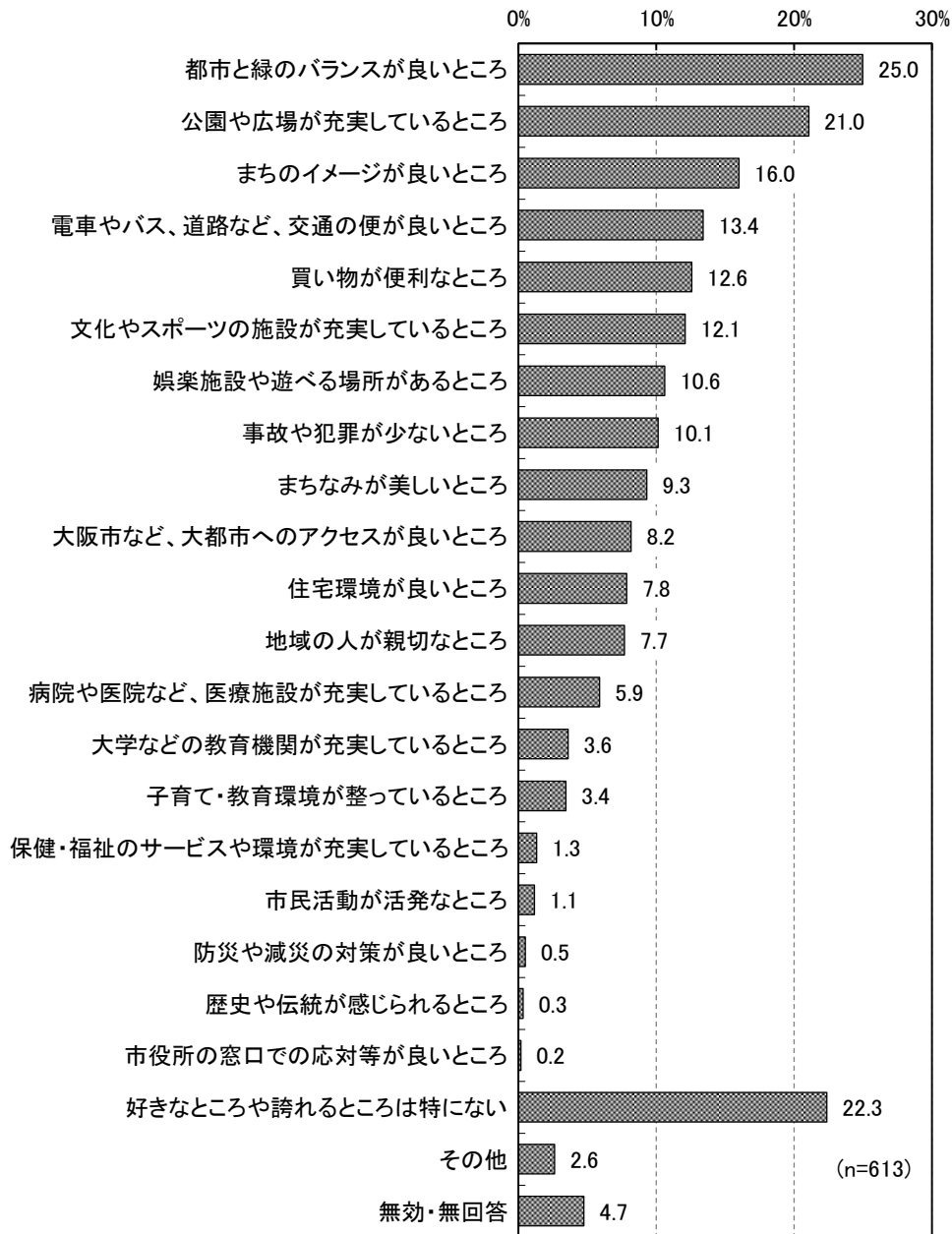


## ② 吹田市の好きなおところ、誇れるところ（問4）

吹田市の好きなおところ、誇れるところについては、「都市と緑のバランスが良いところ」の割合が25.0%で最も高く、次に「公園や広場が充実しているところ」（21.0%）、「まちのイメージが良いところ」（16.0%）が続くなど、居住環境やイメージに関する項目の割合が高い。

一方で、約2割は、「好きなおところや誇れるところは特にない」と回答している。

図表 II-5 吹田市の好きなおところ、誇れるところ（複数回答）

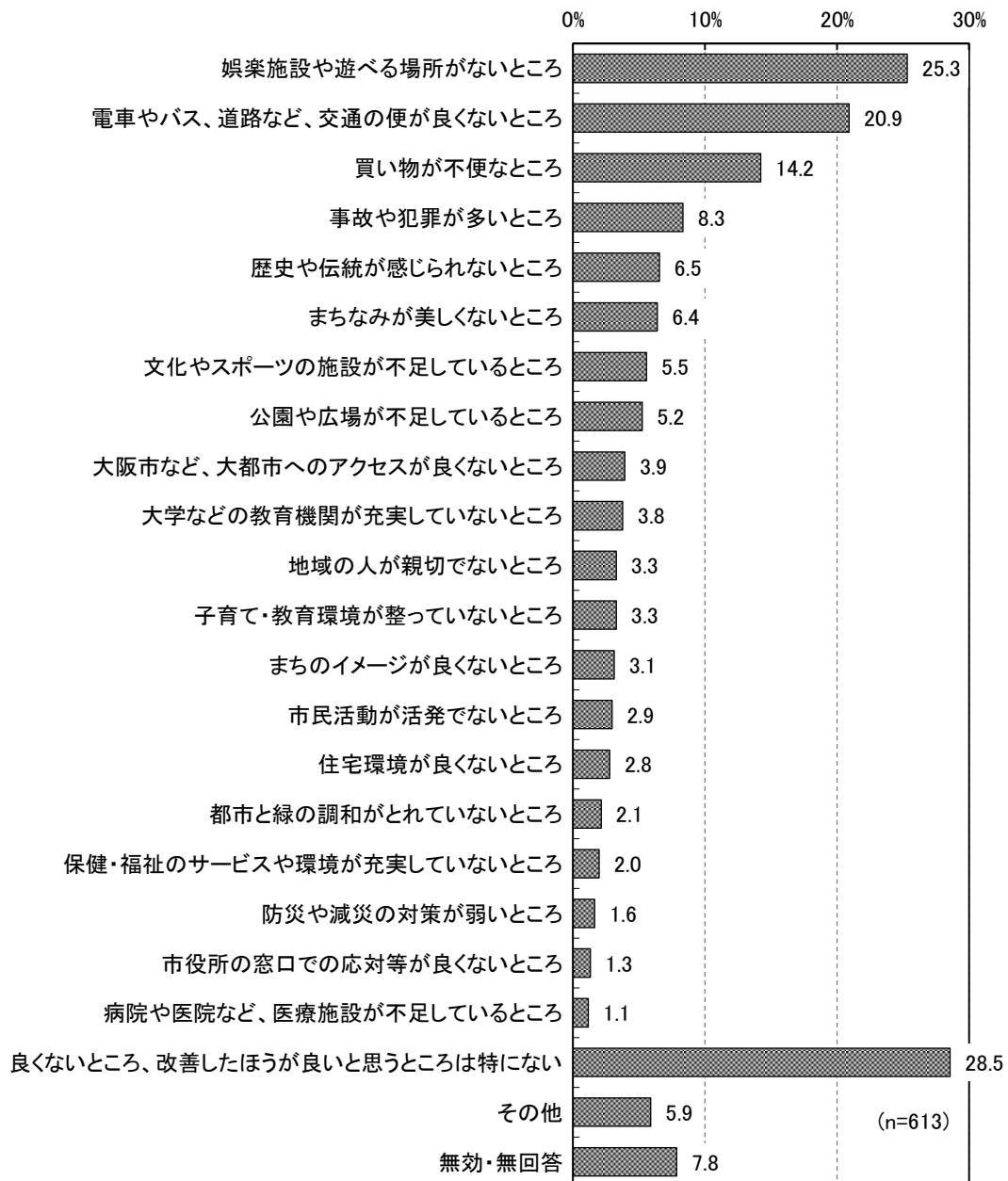


### ③ 吹田市の良くないと思うところ、改善したほうが良いと思うところ（問5）

吹田市の良くないと思うところ、改善したほうが良いと思うところについては、「良くないところ、改善したほうが良いと思うところは特にない」の割合が28.5%で最も高い。

また、「娯楽施設や遊べる場所がないところ」（25.3%）や、「電車やバス、道路など、交通の便が良くないところ」（20.9%）、「買い物が不便なところ」（14.2%）など、娯楽や日常生活の利便性に関する項目の割合が高い。

図表 II-6 吹田市の良くないと思うところ、改善したほうが良いと思うところ(複数回答)

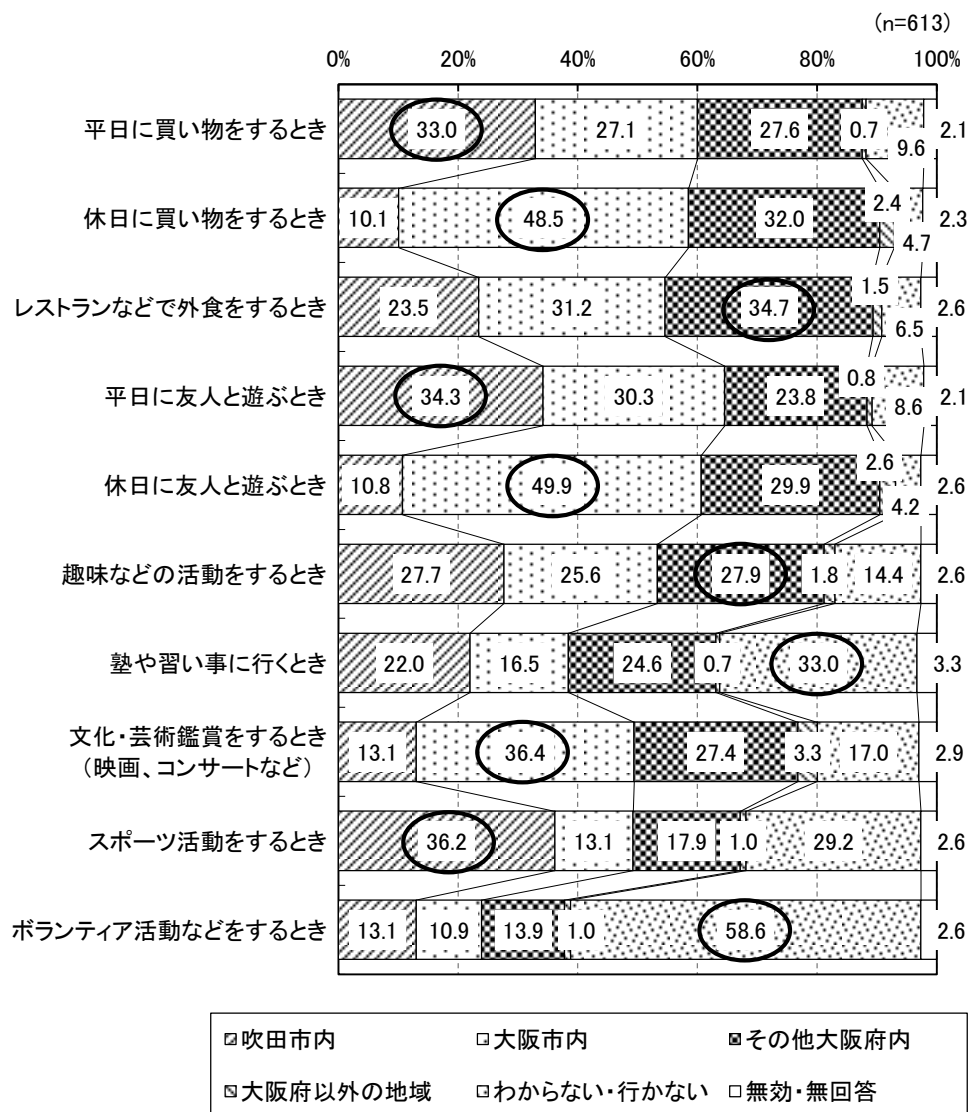


### 3. ライフスタイルやライフコースについて

#### ① 目的別のよく行く外出先（問6）

よく行く外出先については、「平日に買い物をするとき」「平日に友人と遊ぶとき」「スポーツ活動をするとき」で「吹田市内」の割合が最も高い。また、「休日買い物をするとき」「休日に友人と遊ぶとき」「文化・芸術鑑賞をするとき（映画、コンサートなど）」では「大阪市内」の割合が最も高い。「レストランなどで外食をするとき」「趣味などの活動をするとき」では「その他大阪府内」の割合がそれぞれ最も高い。

図表 II-7 目的別のよく行く外出先



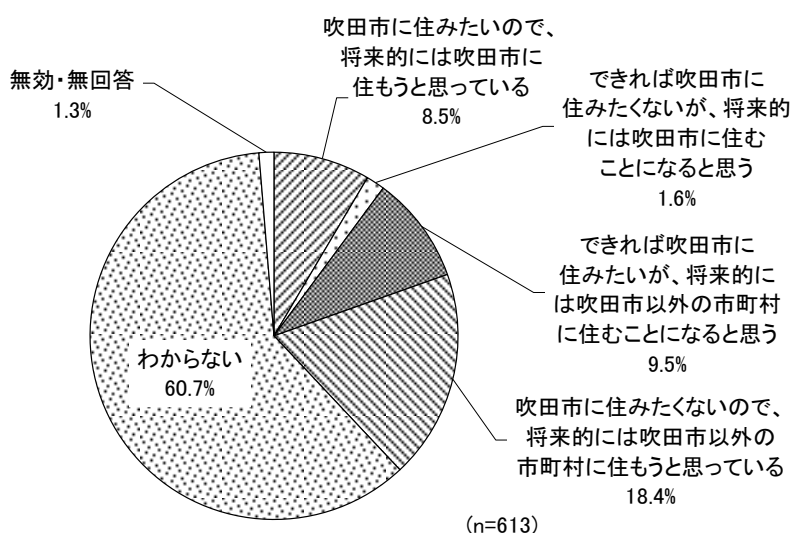


## ② 将来の居留意向（問7）

将来、自立してからの吹田市での居留意向については、「わからない」の割合が60.7%で最も高い。

また、「吹田市に住みたい」とする割合（「吹田市に住みたいので、将来的には吹田市に住もうと思っている」と「できれば吹田市に住みたいが、将来的には吹田市以外の市町村に住むことになると思う」の合計）は18.0%である。一方、「吹田市に住みたくない」とする割合（「できれば吹田市に住みたくないが、将来的には吹田市に住むことになると思う」と「吹田市に住みたくないので、将来的には吹田市以外の市町村に住もうと思っている」の合計）は20.0%で、「吹田市に住みたい」とする割合とほぼ均衡している。

図表 II-8 将来の居留意向



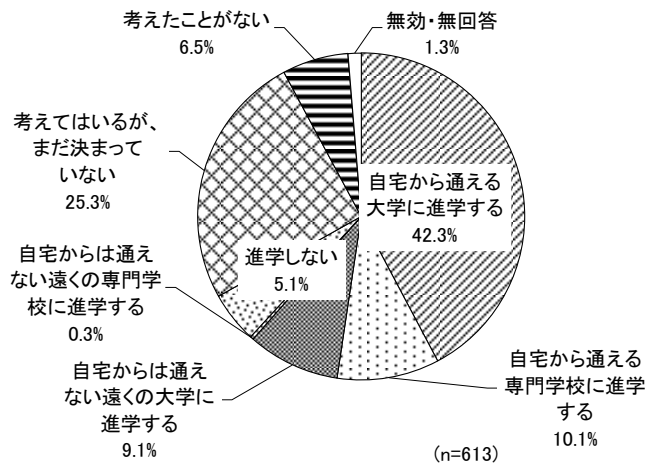
### ③ 希望する進路とそのように考える理由（問8）

#### 1) 進学について（項目①）

進学についての希望では、「自宅から通える大学に進学する」の割合が42.3%で最も高く、次に「自宅から通える専門学校に進学する」（10.1%）、「自宅からは通えない遠くの大学に進学する」（9.1%）、「自宅からは通えない専門学校に進学する」（0.3%）が続いており、進学を希望する回答者は全体の約6割、また、自宅から通える大学・専門学校への進学を希望する回答者は全体の約5割である（図表Ⅱ-9）。

自宅から通える大学・専門学校への進学を希望する理由で割合が最も高いのは、「行きたい大学・学校があるから」（大学27.0%、専門学校45.2%）であり、次いで「経済的な理由」（同19.7%、16.1%）となっている。

図表Ⅱ-9 希望する進路(進学)



図表Ⅱ-10 希望する進路とその理由(進学)

		その進路を希望する理由												
		合計	一人暮らしから	一人暮らしが不安	親・保護者が望む	学校がたいがうにあるから	地元が好きだから	地元が嫌いだから	経済的な理由	就職したいから	ある職業が外	学業や理由がない	進路について	その他
希望する進路	全体	613	57	44	35	148	44	6	74	31	3	20	46	105
	自宅から通える大学に進学する	259	9.3	7.2	5.7	24.1	7.2	1.0	12.1	5.1	0.5	3.3	7.5	17.1
	自宅から通える専門学校に進学する	62		9	0	28	4		10				2	9
	自宅からは通えない遠くの大学に進学する	56	23		0	23		5	0				4	1
	自宅からは通えない遠くの専門学校に進学する	2	1		0	0		0	0				1	0
	進学しない	31	4	0	2		0	0	2	21	0		0	2
	考えてはいるが、まだ決まっていない	155	28	3	4	26	5	1	11	10	3		24	40
	考えたことがない	40											20	20
	無効・無回答	8	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	6
		100.0	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0

(注1) 各項目の1行目は回答数、2行目はその進路を希望する理由の全体に占める割合(%)を示す。(以下同形式の表については同様)

(注2) 斜線の欄は、希望する進路と希望する理由の組み合わせが成立しないもの。(以下同形式の表については同様)

## 2) 就職について（項目②）

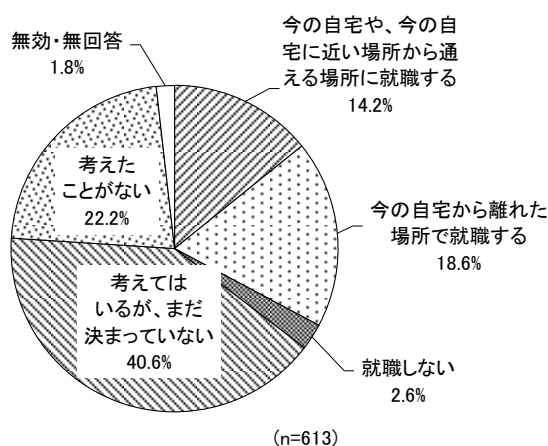
就職についての希望では、「考えてはいるが、まだ決まっていない」の割合が40.6%で最も高く、次いで「考えたことがない」が22.2%であり、未定の回答者が全体の約6割にのぼる。

就職先の希望が決まっている回答者については、「今の自宅から離れた場所で就職する」の割合が18.6%、「今の自宅や、今の自宅に近い場所から通える場所に就職する」が14.2%である。

自宅から離れた場所での就職を希望する理由では、「一人暮らしをしてみたいから」の割合が44.7%で最も高く、次いで「働きたい場所があるから」が36.8%となっている。

一方、今の自宅や、今の自宅に近い場所から通える場所への就職を希望する理由では、「地元が好きだから」の割合が23.0%で最も高く、次いで「経済的な理由」が18.4%となっている。

図表 II-11 希望する進路(就職)



図表 II-12 希望する進路とその理由(就職)

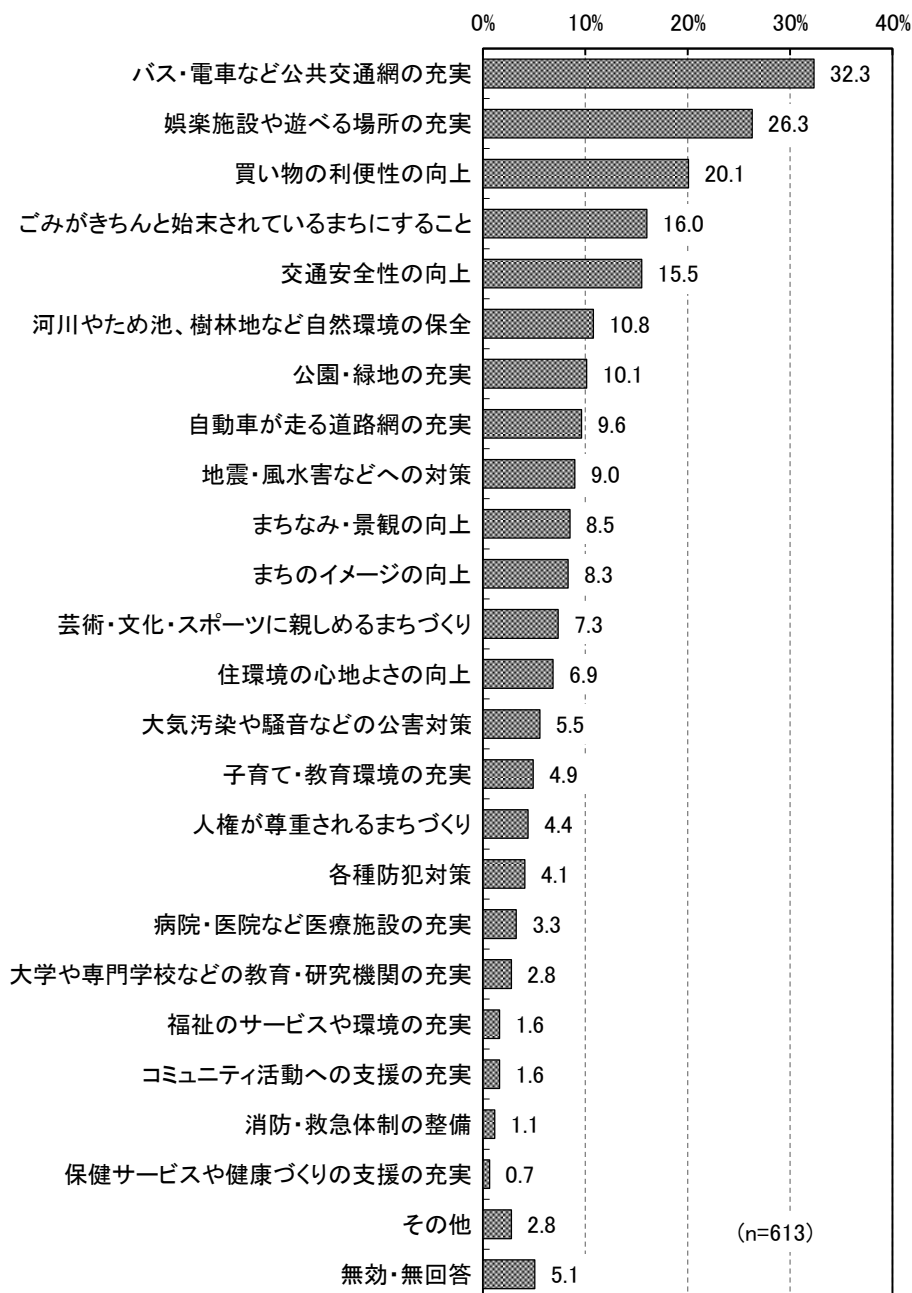
	合計	その進路を希望する理由										無効・無回答
		一人暮らしをしてみたい	一人暮らしが不安だから	親・保護者が望むから	経済的な理由	働きたい場所があるから	地元が好きだから	地元が嫌いだから	就職以外にしたいことがある	就職について考えた理由もない	その他	
全体	613	74	23	15	55	90	33	10	11	101	35	166
	100.0	12.1	3.8	2.4	9.0	14.7	5.4	1.6	1.8	16.5	5.7	27.1
今の自宅や、今の自宅に近い場所から通える場所に就職する	87		13	9	16	9	20				3	17
	100.0		14.9	10.3	18.4	10.3	23.0				3.4	19.5
今の自宅から離れた場所で就職する	114	51		2	3	42		7			5	4
	100.0	44.7		1.8	2.6	36.8		6.1			4.4	3.5
就職しない	16	0	0	0	1		0	0	6		0	9
	100.0	0.0	0.0	0.0	6.3		0.0	0.0	37.5		0.0	56.3
考えてはいるが、まだ決まっていない	249	23	10	4	35	39	13	3	5		27	90
	100.0	9.2	4.0	1.6	14.1	15.7	5.2	1.2	2.0		10.8	36.1
考えたことがない	136									101		35
	100.0									74.3		25.7
無効・無回答	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

#### 4. 今後のまちづくりについて

##### ① 本市のまちづくりに関する取組について重要だと思うテーマ（問9）

本市のまちづくりに関する取組について重要だと思うテーマは、「バス・電車など公共交通網の充実」の割合が32.3%で最も高く、次いで「娯楽施設や遊べる場所の充実」が26.3%、「買い物の利便性の向上」が20.1%となっており、順位はやや異なるものの、「吹田市の良くないと思うところ、改善したほうが良いと思うところ」（問5）で回答割合の高い項目に対応する結果となっている。

図表 II-13 本市のまちづくりに関する取組について重要だと思うテーマ(複数回答)

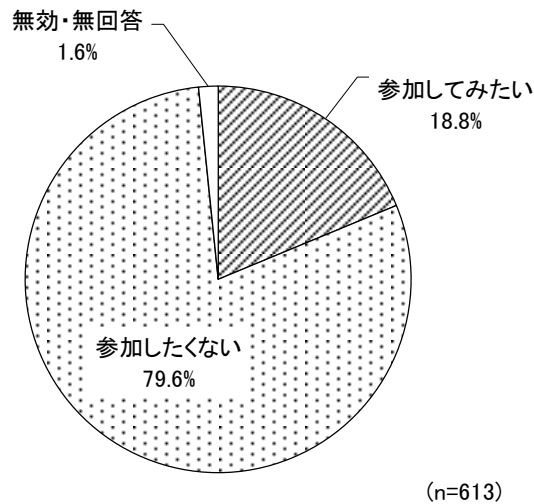




## ② 本市のまちづくりへの参加意向（問10）

約2割の回答者が、本市のまちづくりに「参加してみたい」という意向を持っている。

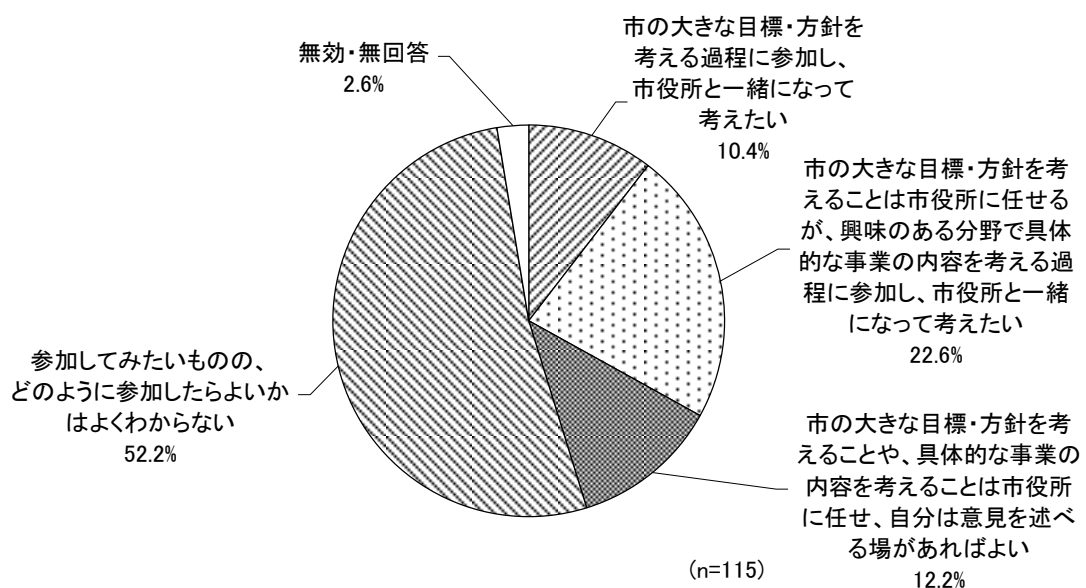
図表 II-14 本市のまちづくりへの参加意向



## ③ 参加してみたい形（問11）

本市のまちづくりに「参加してみたい」と回答した人について、どのような形でまちづくりに参加してみたいかを尋ねたところ、「参加してみたいものの、どのように参加したらよいかはよくわからない」とする回答者が半数を超えている。次いで、「市の大きな目標・方針を考えることは市役所に任せるが、興味ある分野で具体的な事業の内容を考える過程に参加し、市役所と一緒に考えてほしい」とする回答者が22.6%となっている。

図表 II-15 参加してみたい形



#### ④ 必要な取組のアイデア（問 12・自由記述）

「吹田市に将来（も）住みたい」と思えるまちにするために必要な取組のアイデアについては、79 件の具体的な記述回答が得られた。主な回答内容は下表の通りである。

図表 II-16 必要な取組のアイデアについての主な回答内容

カテゴリー	件数	主な回答内容
遊び・買い物など	29	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 娯楽施設を増やす！！</li> <li>● 店を増やす。</li> <li>● お祭りとかいっぱいしてほしい。</li> <li>● きれいな公園がもっとほしい。</li> <li>● 子どもが遊びやすい環境を整える。</li> <li>● スポーツができる場所が少ない、特にバスケットボール。</li> </ul>
交通など	13	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 交通の安全と道路の修復を徹底的に改善する、「市が生きる」ように。</li> <li>● 自転車が車道をはしりやすいように。</li> </ul>
環境など	16	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 坂をなくす。</li> <li>● 街並みをキレイにすること。</li> <li>● 大規模な開発などは行わずに、現状の緑地や自然公園などの特色を活かす地域にしたら良いと思う。</li> </ul>
学校・教育など	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自習室を増やしてほしい。</li> <li>● 図書館、古本屋の充実。</li> </ul>
行政サービスなど	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 集まりをもうけたとしても、皆に伝わるように何らかのことをすること。電話したり、家を個個まわるとか。</li> <li>● 学生や子どもに対するサービス。</li> </ul>
その他	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>● スポーツ業を増やしてほしい。</li> <li>● 名産品を作るべき。</li> </ul>

# 調查票

# 吹田市第4次総合計画策定のための高校生アンケート

## 《アンケートご協力をお願い》

現在、本市では、本市の目指すべき将来像を見通し、福祉、安心安全、環境、教育、産業などの各分野における取組を総合的かつ計画的に推進するための指針として、第4次総合計画の策定に取り組んでおります。

同計画策定にあたっては、多様な市民の方々の活力を取り入れるため、高校生のみなさんのご意見も積極的にお聴きしたいと考えています。具体的には、本市に対する印象や、みなさんが普段の生活のなかで考えていること、市政やまちづくりに対するご意見などを、アンケートという形でお伺いし、基礎資料として役立てたいと考えています。お手数をおかけしますが、本調査にご協力いただきますようお願いいたします。

- 本調査の所要時間は5～10分程度、設問は12問あります。
- 回答は、アンケート用紙に直接ご記入ください。
- 回答いただいた情報は、本調査の目的以外には使用しません。
- 回答いただいた情報は、統計的に処理しますので、ご本人が特定される形で公表されることはありません。

## I あなた自身のことについて

問1. あなたの性別について、あてはまるものを1つ選び、○をつけてください。

- |      |      |
|------|------|
| 1. 男 | 2. 女 |
|------|------|

問2. あなたのお住まいについて、あてはまるものを1つ選び、○をつけてください。

- |         |         |
|---------|---------|
| 1. 吹田市内 | 2. 吹田市外 |
|---------|---------|

## II 市のイメージや印象について

問3. あなたは、吹田市が好きですか。あてはまるものを1つ選び、○をつけてください。

- |            |                |
|------------|----------------|
| 1. 好きだ     | 2. どちらかといえば好きだ |
| 3. どちらでもない | 4. どちらかといえば嫌いだ |
| 5. 嫌いだ     |                |

問4. 吹田市の好きなところ、誇れるところについて、3つまで選び、○をつけてください。

- |                             |                           |
|-----------------------------|---------------------------|
| 1. 文化やスポーツの施設が充実しているところ     | 2. 娯楽施設や遊べる場所があるところ       |
| 3. 都市と緑のバランスが良いところ          | 4. まちのイメージが良いところ          |
| 5. 公園や広場が充実しているところ          | 6. 事故や犯罪が少ないところ           |
| 7. 病院や医院など、医療施設が充実しているところ   | 8. まちなみが美しいところ            |
| 9. 地域の人が親切なところ              | 10. 歴史や伝統が感じられるところ        |
| 11. 保健・福祉のサービスや環境が充実しているところ | 12. 市役所の窓口での対応が良いところ      |
| 13. 子育て・教育環境が整っているところ       | 14. 防災や減災の対策が良いところ        |
| 15. 市民活動が活発なところ             | 16. 住宅環境が良いところ            |
| 17. 大学などの教育機関が充実しているところ     | 18. 買い物 convenient なところ   |
| 19. 電車やバス、道路など、交通の便が良いところ   | 20. 大阪市など、大都市へのアクセスが良いところ |
| 21. 好きなところや誇れるところは特にない      | 22. その他（具体的に：_____）       |



問5. 吹田市の良くないと思うところ、改善したほうが良いと思うところについて、3 つまで選び、○をつけてください。

1. 文化やスポーツの施設が不足しているところ	2. 娯楽施設や遊べる場所がないところ
3. 都市と緑の調和がとれていないところ	4. まちのイメージが良くないところ
5. 公園や広場が不足しているところ	6. 事故や犯罪が多いところ
7. 病院や医院など、医療施設が不足しているところ	8. まちなみが美しくないところ
9. 地域の人が親切でないところ	10. 歴史や伝統が感じられないところ
11. 保健・福祉のサービスや環境が充実していないところ	12. 市役所の窓口での対応等が良くないところ
13. 子育て・教育環境が整っていないところ	14. 防災や減災の対策が弱いところ
15. 市民活動が活発でないところ	16. 住宅環境が良くないところ
17. 大学などの教育機関が充実していないところ	18. 買い物が不便なところ
19. 電車やバス、道路など、交通の便が良くないところ	20. 大阪市など、大都市へのアクセスが良くないところ
21. 良くないところ、改善したほうが良いと思うところは 特にない	22. その他 (具体的に：_____)

### Ⅲ ライフスタイルやライフコースについて

問6. あなたが次のそれぞれの用件で出かけるとき、よく行くところはどこですか。次の表の各用件について、1～5のいずれか1つに○をつけてください。

用件	場所				
	吹田市内	大阪市内	その他大阪府内	大阪府外の地域	わからない・行かない
平日に買い物をするとき	1	2	3	4	5
休日に買い物をするとき	1	2	3	4	5
レストランなどで外食をするとき	1	2	3	4	5
平日に友人と遊ぶとき	1	2	3	4	5
休日に友人と遊ぶとき	1	2	3	4	5
趣味などの活動をするとき	1	2	3	4	5
塾や習い事に行くとき	1	2	3	4	5
文化・芸術鑑賞をするとき (映画、コンサートなど)	1	2	3	4	5
スポーツ活動をするとき	1	2	3	4	5
ボランティア活動などをするとき	1	2	3	4	5



問7. あなたは将来、自立してから、ゆくゆくは吹田市に住みたいと思いますか。1 つ選び、○をつけてください。

1. 吹田市に住みたいので、将来的には吹田市に住もうと思っている
2. できれば吹田市に住みたくないが、将来的には吹田市に住むことになると思う
3. できれば吹田市に住みたくないが、将来的には吹田市以外の市町村に住むことになると思う
4. 吹田市に住みたくないで、将来的には吹田市以外の市町村に住もうと思っている
5. わからない

問8. 次の各項目について、あなたの希望する進路や、そのように考える理由として最も近いものを選び、1 つずつ○をつけてください。

項目① 進学について（進学希望以外の場合もお答えください）

《あなたの希望する進路》

1. 自宅から通える大学に進学する
2. 自宅から通える専門学校に進学する
3. 自宅からは通えない遠くの大学に進学する
4. 自宅からは通えない遠くの専門学校に進学する
5. 進学しない
6. 考えてはいるが、まだ決まっていない
7. 考えたことがない

《そのように考える理由》

1. 一人暮らしをしてみたいから
2. 一人暮らしが不安だから
3. 親・保護者が望むから
4. 行きたい大学・学校があるから
5. 地元が好きだから
6. 地元が嫌いだから
7. 経済的な理由
8. 就職したいから
9. 学業や就職以外にしたいことがあるから  
(具体的に：\_\_\_\_\_)
10. 進学について考えたことがないので理由もない
11. その他(具体的に：\_\_\_\_\_)

項目② 就職について（進学希望の場合も、大学や専門学校の卒業後どうするかについてお答えください）

《あなたの希望する進路》

1. 今の自宅や、今の自宅に近い場所から通える場所に就職する
2. 今の自宅から離れた場所で就職する
3. 就職しない
4. 考えてはいるが、まだ決まっていない
5. 考えたことがない

《そのように考える理由》

1. 一人暮らしをしてみたいから
2. 一人暮らしが不安だから
3. 親・保護者が望むから
4. 経済的な理由
5. 働きたい場所があるから
6. 地元が好きだから
7. 地元が嫌いだから
8. 就職以外にしたいことがあるから  
(具体的に：\_\_\_\_\_)
9. 就職について考えたことがないので理由もない
10. その他(具体的に：\_\_\_\_\_)

#### IV 今後のまちづくりについて

問9. 今後の吹田市のまちづくりに関する取組について、あなたが重要だと思うテーマを 3 つまで 選び、○をつけてください。

- |                          |                          |
|--------------------------|--------------------------|
| 1. バス・電車など公共交通網の充実       | 2. 自動車が走る道路網の充実          |
| 3. 交通安全性の向上              | 4. 住環境の心地よさの向上           |
| 5. まちなみ・景観の向上            | 6. まちのイメージの向上            |
| 7. 公園・緑地の充実              | 8. 河川やため池、樹林地など自然環境の保全   |
| 9. ごみがきちんと始末されているまちにすること | 10. 大気汚染や騒音などの公害対策       |
| 11. 地震・風水害などへの対策         | 12. 消防・救急体制の整備           |
| 13. 各種防犯対策               | 14. 病院・医院など医療施設の充実       |
| 15. 娯楽施設や遊べる場所の充実        | 16. 買い物の利便性の向上           |
| 17. 子育て・教育環境の充実          | 18. 大学や専門学校などの教育・研究機関の充実 |
| 19. 福祉のサービスや環境の充実        | 20. 保健サービスや健康づくりの支援の充実   |
| 21. コミュニティ活動への支援の充実      | 22. 芸術・文化・スポーツに親しめるまちづくり |
| 23. 人権が尊重されるまちづくり        | 24. その他（具体的に_____）       |

問10. あなたは今後、吹田市のまちづくりへ参加してみたいと思いますか。当てはまるものを 1 つ 選び、○をつけてください。

- |            |            |
|------------|------------|
| 1. 参加してみたい | 2. 参加したくない |
|------------|------------|

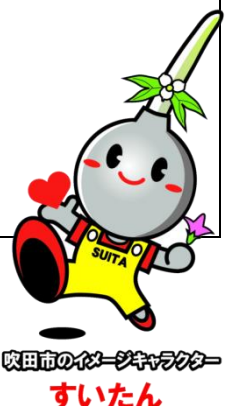
問11. 【問10で「1. 参加してみたい」に○をつけた方のみお答えください】

どのような形で吹田市のまちづくりに参加してみたいと思いますか。当てはまるものを 1 つ 選び、○をつけてください。

- |  |
|--|
| 1. 市の大きな目標・方針を考える過程に参加し、市役所と一緒に考えてほしい                                  |
| 2. 市の大きな目標・方針を考えることは市役所に任せるが、興味のある分野で具体的な事業の内容を考える過程に参加し、市役所と一緒に考えてほしい |
| 3. 市の大きな目標・方針を考えることや、具体的な事業の内容を考えることは市役所に任せ、自分は意見を述べる場があればよい           |
| 4. 参加してみたいものの、どのように参加したらよいかはよくわからない                                    |

問12. 「吹田市に将来（も）住み続けたい」と思えるまちにするために必要な取組のアイデアがあれば、自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました！



吹田市第4次総合計画のための高校生アンケート報告書

平成28年(2016年)8月

吹田市 行政経営部 企画財政室

吹田市第4次総合計画策定のための  
大学生による政策研究に関する報告書

平成28年11月

吹田市

## 《 目 次 》

I. 概要.....	1
1. 目的.....	1
2. 依頼先.....	1
3. 研究期間及び発表の日程.....	1
4. 研究及び発表内容.....	1
II. 各大学の発表資料.....	3
1. 関西大学 政治学研究部 発表資料.....	3
2. 大阪大学 公共政策研究会 発表資料.....	7



# I. 概要

## 1. 目的

吹田市第4次総合計画の策定に当たり、市民意見聴取の一環として、大学生の活力や知見を活かすため、本市の市政に関する研究を踏まえ、職員や市民に対する発表を通して政策提案をいただいた。

## 2. 依頼先

市内に立地する各大学の公認団体（サークル・クラブ）の中から政策等の研究を目的とした活動を行っている団体へ依頼した。

- (1) 関西大学 政治学研究部
- (2) 大阪大学 公共政策研究会

## 3. 研究期間及び発表の日程

日時	内容
平成28年8月～発表まで	政策研究テーマに関連した部局の職員に対するヒアリング等
平成28年10月14日（金） 午後6時～午後8時	職員に向けた発表及び職員との意見交換
平成28年10月23日（日） 午前10時～正午	総合計画市民ワークショップ「吹田の魅力再深発見！～すいたマニアになろう～」にて市民に向けた発表及び市民との意見交換

## 4. 研究及び発表内容

### (1) 関西大学 政治学研究部

（テーマ）「地方自治体とNPOと大学の連携で学生確保を目指せ！」

（内容）学生の定住促進を目的とした行政とNPO法人との連携による学生の市民活動への参加の仕組みづくりについて

### (2) 大阪大学 公共政策研究会

（テーマ）「吹田市における市民自治の推進について」

（内容）①より幅広い層の市民参画を促進することを目的とした市民討議会の実施について

②積極的な外部委託や民営化を進めることを目的とした新たな事業者選定の手法について

提案いただいた内容については、引き続き第4次総合計画策定の過程で、検討の参考とする。



## II. 各大学の発表資料

関西大学 政治学研究部 発表資料

関西大学  
政治学研究部 ×

総合計画市民ワークショップ  
吹田の  
魅力を  
再発見!

第6回  
大学生と考えよう、吹田の未来

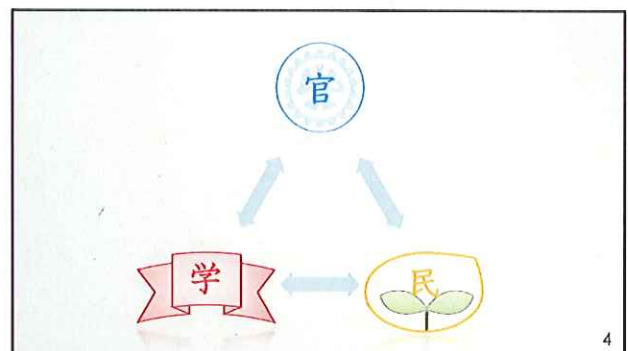
Now Loading...  
1

地方自治体とNPOと大学の連携で  
学生確保を目指せ！  
～新しいwin-winの形～



民 学 官

3



なぜ学生の確保＝若者の定住が必要？

**急速な** 少子高齢化

5





少子高齢化の加速が続くと・・・

社会保障費増大

行政サービスの質の低下

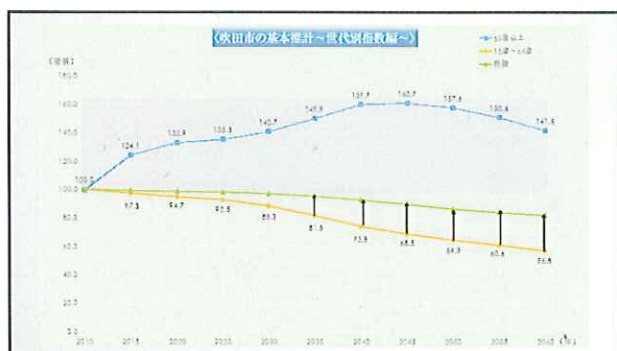
社会全体の活力低下

介助人不足

労働力不足

治安悪化

税収悪化

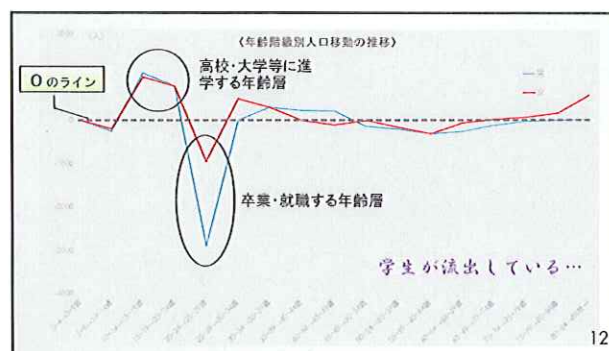


地方自治体とNPOと大学の連携で  
学生確保を目指せ！

～新しいwin-winの形～

なぜ学生？

順位	都市名	学校数	学生数	人口	人口に占める学生の割合
1	吹田市	5	43,921	355,798	12.3%
2	京大阪市	4	29,090	509,533	5.7%
3	大阪市	11	28,821	2,655,314	1.1%
4	枚方市	4	17,490	407,978	4.3%
5	堺市	7	12,550	841,966	1.5%
6	豊中市	1	10,462	389,341	2.7%
7	寝屋川市	2	9,578	238,204	4.0%



順位	都市名	学校数	学生数	人口	人口に占める学生の割合
1	吹田市	5	43,921	355,798	12.3%
2	東大阪市	4	29,090	509,533	5.7%
3	大阪市	11	28,821	2,655,314	1.1%
4	枚方市	4	17,490	407,978	4.3%
5	堺市	7	12,550	841,966	1.5%
6	豊中市	1	10,462	369,341	2.7%
7	寝屋川市	2	9,578	238,204	4.0%

13

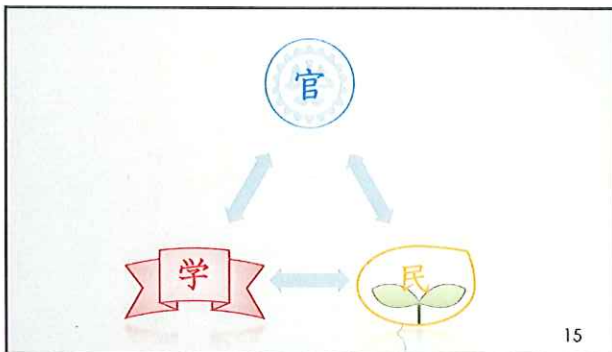
『若葉区定住に関するアンケート調査報告書』  
(大学生)

Q「あなたは将来、若葉区に住みたいと思いますか？」

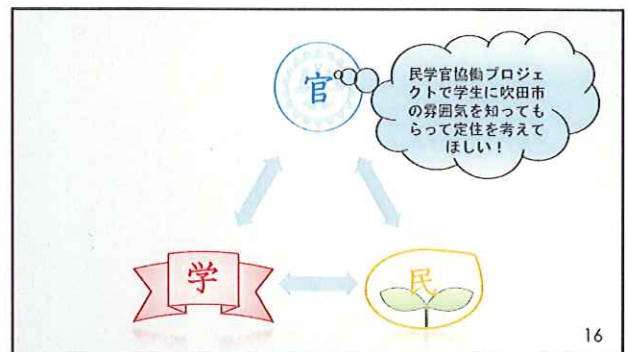
A.思わない (88.6%)

理由：イメージがわからないから (39.6% 第1位)

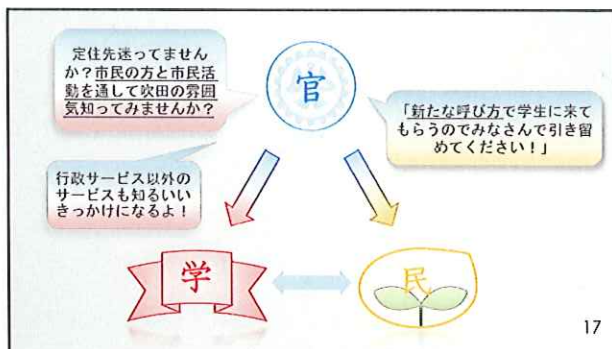
14



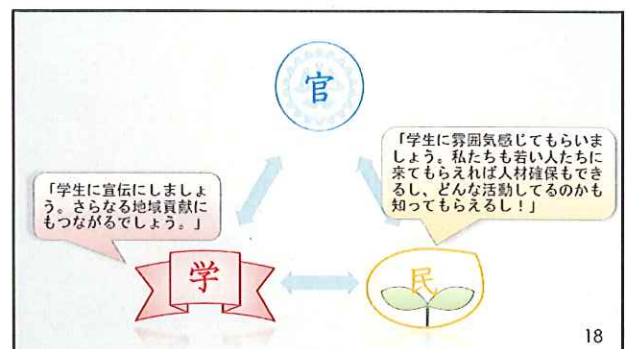
15



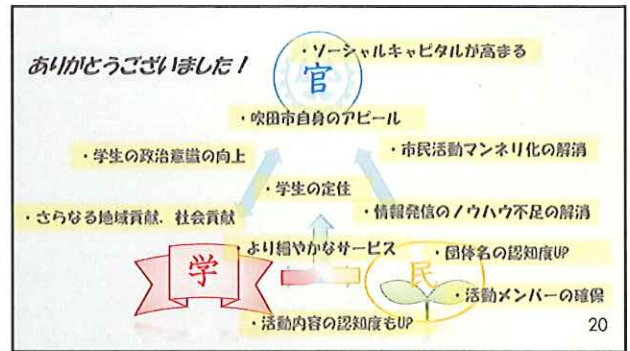
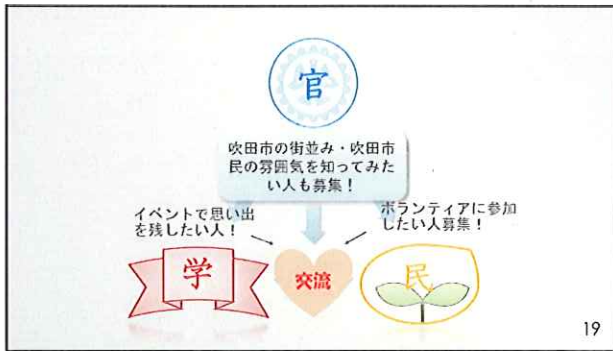
16



17



18







吹田市における「市民自治」の推進について

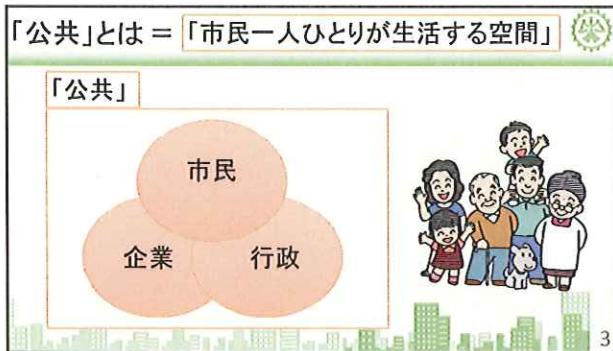
大阪大学公共政策研究会

This slide features a photograph of a group of people in a meeting and a smaller inset photo of a person holding a white bird. The text is in Japanese, and there is a logo for the Osaka University Public Policy Research Institute.



1. はじめに

This slide has a background of a city skyline and the number '2' in the bottom right corner.



「公共」とは = 「市民一人ひとりが生活する空間」

「公共」

市民  
企業 行政

This slide contains a Venn diagram with three overlapping circles labeled '市民' (Citizens), '企業' (Business), and '行政' (Administration). To the right is an illustration of a family with a dog.

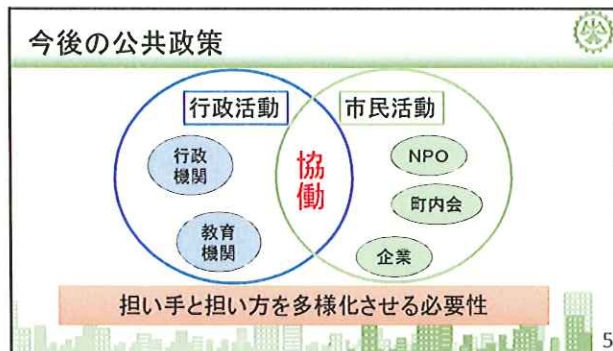


従来 of 公共政策 = 行政主導

行政主導の限界

財政難 少子高齢化 ニーズの多様化

This slide shows a cartoon character holding a scroll that says '行政主導の限界' (Limits of Administration-led). Below are three boxes: '財政難' (Fiscal difficulty), '少子高齢化' (Low birth rate/aging population), and 'ニーズの多様化' (Diversification of needs).



今後の公共政策

行政活動 市民活動

行政機関 教育機関 協働 NPO 町内会 企業

担い手と担い方を多様化させる必要性

This slide features a Venn diagram showing '行政活動' (Administrative activities) and '市民活動' (Citizen activities) overlapping at '協働' (Collaboration). The administrative side includes '行政機関' and '教育機関', while the citizen side includes 'NPO', '町内会', and '企業'. A box at the bottom states the need to diversify roles and responsibilities.



参考: 吹田市自治基本条例

目的  
市民、議会、行政が力を合わせて市政を進める

内容  
市民と共に市政を進めていくための基本的事項や市民参画のための具体的な仕組み

➡ 「市民自治」を推進

This slide lists the '目的' (Purpose) and '内容' (Content) of the '吹田市自治基本条例' (Basic Ordinance of Citizen Autonomy in Suita City). It concludes with an arrow pointing to '「市民自治」を推進' (Promote Citizen Autonomy).

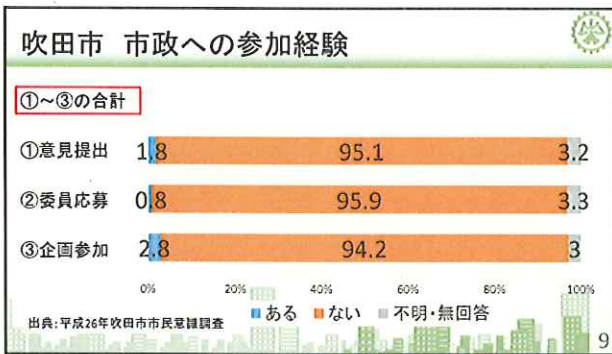
### 発表の流れ

- 市民が積極的に行政の決定に参加すること
- 1. 市民参加について
- 市民が意欲的に地域の課題に取り組むこと
- 2. 事業の外部委託について

7

## 2. 吹田市の現状

8



### 市政への参加 ①～③の合計 年齢別

年齢別にみると、

- ・70歳以上が最も多く、
- ・30歳代が最も少ない。

10

### 吹田市 外部委託の取り組み

#### 吹田市の取り組み

行政自らが、すべての事業について担い手のあり方を含めて総点検・見直しを実施し、市民サービスの質的向上と最適化を目指してきた。

#### 担い手の考え方

- 外部委託が可能な場合
- (1)民間が主体となり事業実施ができるもの⇒民営化
- (2)民間を事業の担い手とできる場合⇒業務委託・指定管理者制度

11

## 3. 考察

12



### 市民参加の問題点

1. 参加者の年齢層に大きな偏り
2. 参加者の固定化の懸念



13

### 働く世代の市民参加を促すためには



機会の提供



ネット等の利用

14

### 外部委託事業の課題

1. 行政主導による限界
2. 市民への情報提供の徹底



15

### より効果的な外部委託を行うためには



市民目線の導入



協働事業の拡大

16

### 4. 具体的施策

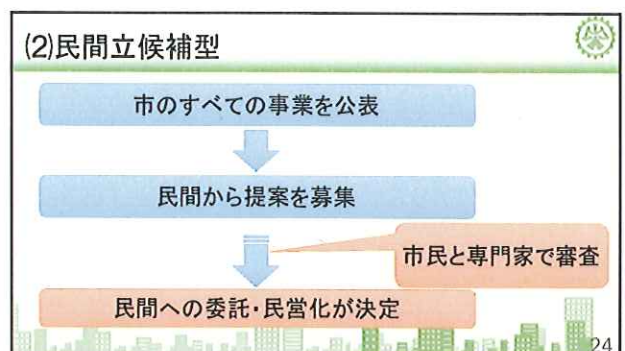
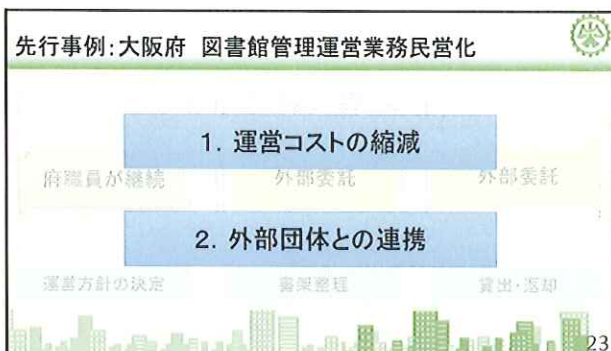
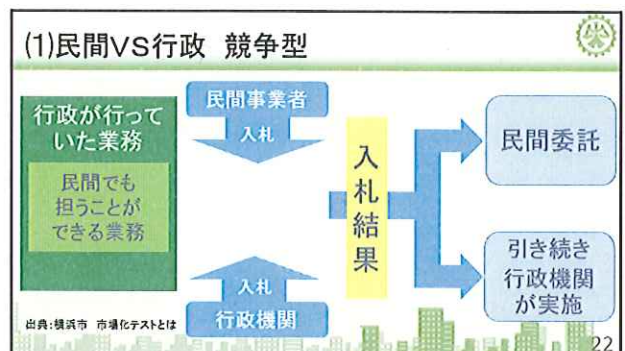
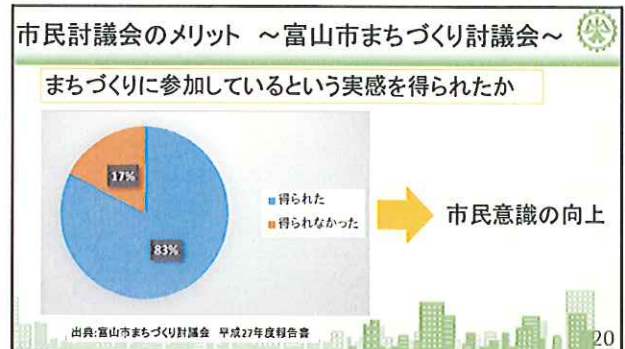
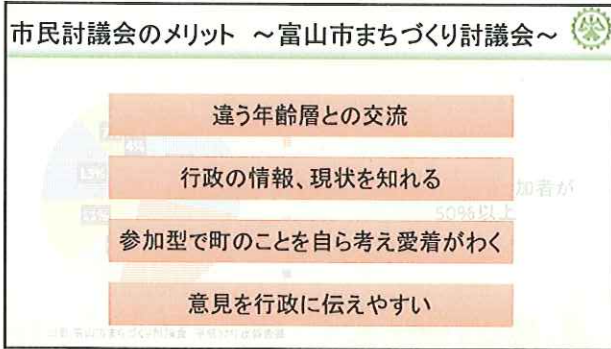
17


### 市民討議会の概要

1. 参加者の無作為抽出
2. 参加者への謝礼の支払い
3. 公平・公正な運営機関
4. 参加者による小グループ会議
5. 報告書公表



18



先行事例:千葉県我孫子市 しあわせママパパ学級 


1. 市職員の負担軽減

市職員主導      助産師団体に委託

2. 利用者の満足度向上

妊婦対象の教室

25

まとめ 

市民参加・協働の必要性

市民参加 → 市民討議会

外部委託 → 民間VS行政 競争型  
民間立候補型

26



ご清聴  
ありがとうございました！！

大阪大学公共政策研究会 

吹田市第4次総合計画のための大学生による政策研究報告書

平成28年(2016年)11月

吹田市 行政経営部 企画財政室

**総合計画市民ワークショップ**  
**「吹田の魅力再深発見！～すいたマニアになろう～」**

**報告書**

平成 28 年 11 月

吹田市

## 《 目 次 》

I. 概要 .....	1
1. 目的 .....	1
2. 名称 .....	1
3. 対象 .....	1
4. 構成やテーマ設定の考え方等 .....	1
(1) 全体構成.....	1
(2) 講演・研究発表について .....	1
(3) ワーク .....	1
(4) 個人の気づき .....	1
(5) ふりかえりノート .....	1
II. 開催結果等 .....	2
1. 開催結果 .....	2
2. 参加者の性別・年齢層 .....	2
3. 成果について .....	3
付録 ふりかえりノート .....	5

# I. 概要

## 1. 目的

吹田市第4次総合計画の策定に当たり、市民の方々から意見聴取を行い、同計画策定のための検討に活かすことを目的として、市民を対象としたワークショップを実施した。

## 2. 名称

総合計画市民ワークショップ「吹田の魅力を再深発見！～すいたマニアになろう～」

## 3. 対象

吹田市内に在住・在学・在勤の方

## 4. 構成やテーマ設定の考え方等

### (1) 全体構成

全体として本市の魅力を再認識・再発見をテーマとし、全6回のシリーズ企画として実施した。各回では講演、研究発表や、その内容を参考にしながら本市の様々な魅力を活用したまちづくり等について意見交換するワーク等を行った。

1 回目は、参加者同士で普段の生活の中で触れている本市の資源について自慢していただき、本市の魅力の洗い出しを行った。

2 回目以降は、講演や研究発表の後、参加者同士で本市の様々な魅力や今後のまちづくり等について意見交換を行った。

### (2) 講演・研究発表について

できる限り多様・多層な市民の方に関心を持っていただくこと、並びに本市の様々な地域資源について再認識したうえで今後のまちづくりに関して活発に意見交換いただくことを目的として、本市の大きな魅力である万博、団地、鉄道、サッカースタジアムをテーマとする講演と、市内に立地する大学の学生による政策研究の発表を行った。

### (3) ワーク

各回のワークでは、リラックスした雰囲気の中で、模造紙等に意見や考えを自由に書きながら、気楽に意見交換するワールドカフェ方式による話し合いを行った。

### (4) 個人の気づき

各回の終わりに5分程度、講演やワークにおける個人の気づきを振り返り、その内容を付箋に書く時間を設けた。

### (5) ふりかえりノート

各回のワークにおける模造紙の書き込みや、個人の気づきの内容を「ふりかえりノート」としてまとめ、2 回目以降の各回では、前回のふりかえりノートを参考にしながらワークを行った。

## II. 開催結果等

### 1. 開催結果

各回の開催結果の概要については、図表1に示すとおり。また、同結果の詳細については、p.5「付録 ふりかえりノート」を参照のこと。

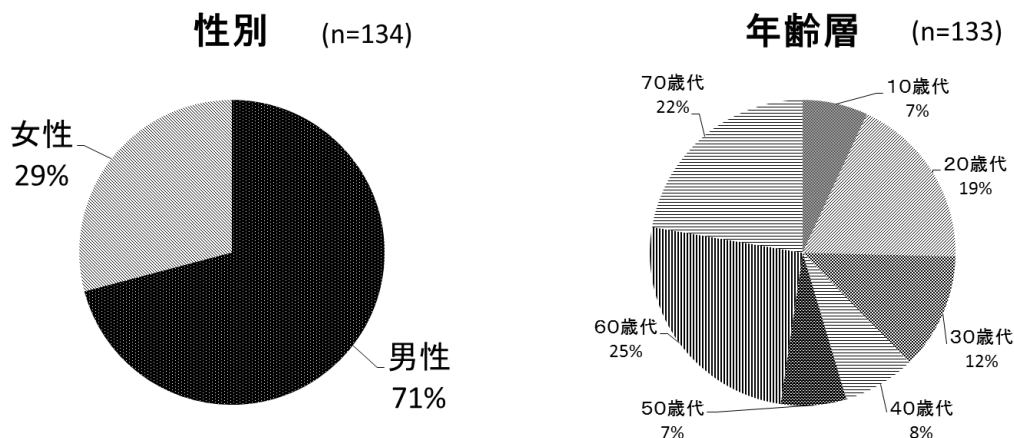
図表1 各回の開催結果の概要

開催日時	場所	参加人数	内容
① 9月3日(土) 午前10時～正午	メイシアター 集会室	24人	●ワーク「わたしの知っている吹田の自慢できるところ」
② 9月11日(日) 午前10時～正午	千里市民センター 大ホール	24人	●講演「みんなに教えたい！大阪万博の魅力」 ●ワーク「未来につなごう吹田の魅力」
③ 9月24日(土) 午前10時～正午	千里青山台集 会所	23人	●講演「団地のいま、そしてこれから。」 ●ワーク「吹田が暮らしやすいまちであるために」
④ 10月2日(日) 午後2時 ～午後4時	岸部市民セン ター多目的ホ ール	19人	●講演「鉄道マニアが語る！鉄分濃い街吹田」 ●ワーク「駅・鉄道、公共交通と沿線のまちづくり」
⑤ 10月18日(火) 午後6時30分 ～午後8時30分	市立吹田サッ カースタジア ム2階会議室	17人	●講演「新スタジアム完成！みんなで作る これからのホームタウン」 ●スタジアム見学ツアー ●ワーク「みんなで盛り上げようこれからの ホームタウン」
⑥ 10月23日(日) 午前10時～正午	千里市民セン ター大ホール	37人	●研究発表「大学生と考えよう、吹田の未来」 ◆ 大阪大学公共政策研究会 「吹田市における市民自治の推進につ いて」 ◆ 関西大学政治学研究所 「地方自治体とNPOと大学の連携で 学生確保を目指せ！」 ●ワーク「魅力を活かそう吹田のまちづくり」

### 2. 参加者の性別・年齢層

参加者の性別と年齢層は図表2に示すとおり（各回のアンケート調査による）。

図表2 参加者の性別と年齢層（nは回答数）





### 3. 成果について

多様・多層な参加者に、自由に意見交換していただいた。また、各参加者に気づきやアイデアを模造紙や付箋に書き出していただき、多数の意見を得ることができた。得られた意見については、p.5「付録 ふりかえりノート」のとおり。

得られた意見のうち、主なものについて、第4次総合計画基本構想（素案）の大綱で分類した後、KPT法による整理を行った。KPT法とは、プロジェクトの振り返りの手法の1つで、得られた意見等をKeep（保持すべき魅力的な点）、Problem（課題とすべき点）、Try（今後やりたいこと、やってほしいこと）に分類し整理するというものである。同手法による整理の結果は、図表3のとおり。また、同結果から、多く挙げられている意見を以下に示す。

- Keep（保持すべき魅力的な点）：  
教育環境（大学）、自然環境や交通利便性など。
- Problem（課題とすべき点）：  
高齢化への対応、子育て環境（保育園等）など。
- Try（今後やりたいこと、やってほしいこと）：  
交通事業者間の連携による利便性のさらなる向上、都市の魅力づくりと発信、行政経営の革新など。

第4次総合計画の策定の取組に当たっては、これらの結果や各種市民意識調査の結果等も参照しつつ、様々な視点から本市の状況や市民ニーズの把握に努め、引き続き検討の参考としていく必要がある。

図表3 市民ワークショップから得られた主な意見の第4次総合計画基本構想（素案）における大綱とKPT法による分類

大綱		Keep(保持すべき魅力的な点)	Problem(課題とすべき点)	Try(今後やりたいこと、やってほしいこと)
1	人権・市民自治	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民団体や市民発の催しが多い</li> <li>・多様性がある</li> <li>・課題に取り組む市民が多い</li> <li>・愛郷心が強い</li> <li>・交流の中に可能性を感じる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学生との関係が薄い</li> <li>・大学がNPOの広報に消極的</li> <li>・新規団体と地縁団体との壁</li> <li>・NPO/学生/市民の繋がりが稀薄</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・万博吹田市民の日</li> <li>・万博で市民運動会を実施</li> <li>・新住民との交流機会を増やす</li> <li>・世代を超えて「わいがや」する機会</li> <li>・市民と元気な学生の接点を作る</li> <li>・新歓イベントに地域から出店</li> <li>・NPOと大学が関わりをもつための仕組みづくり</li> <li>・人間関係作りコミュニケーション講座</li> </ul>
2	防災・防犯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域を愛する気持ち</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老後も安全・安心の住まい環境整備</li> <li>・新しい住民と昔から住んでいる住民とのコミュニケーションがスムーズに行われるように自治会活動などを活発にする必要がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家を学生や年金生活者に安く提供</li> <li>・シェアハウスを作る</li> </ul>
3	福祉・健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティセンターが明るい(子どもも高齢者も参加している)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お年寄りが自由に楽しめる場所が高齢化の進行に伴って必要</li> <li>・古い団地にバリアがある。最低限のバリアフリーを</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化にあったまちづくり</li> <li>・老後も安価で暮らせる住まい</li> </ul>
4	子育て・教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学が多い</li> <li>・大学の公開講座がある</li> <li>・生涯学習施設が充実</li> <li>・国立民俗博物館</li> <li>・水泳が盛ん</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産みやすいが、特徴がない</li> <li>・保育園に入れない</li> <li>・野球やサッカーが気軽にできる公園がない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バス運行を密にして文化施設巡り</li> <li>・サッカーを水泳同様に学校教育として強化</li> <li>・吹田をスポーツ王国に</li> <li>・子育てに選んで貰えるまち吹田に</li> <li>・郷土史の現地見学を増やす</li> </ul>
5	環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・万博公園の広大な緑</li> <li>・ヒメボタルが生息</li> <li>・空が広い</li> <li>・生物多様性</li> <li>・ため池が多い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・吹田の強みは緑の多さ。でも北と南で違いはある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒメボタルの情報発信を</li> </ul>
6	都市形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪空港が便利</li> <li>・新大阪駅に近い</li> <li>・吹田インターがある</li> <li>・鉄道が多い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南北を繋ぐ道が少ない</li> <li>・南北が分断されがち</li> <li>・鉄道の連携が不十分</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地下鉄延伸 井高野⇒岸辺(健都)⇒万博</li> <li>・医療が行き渡るようインフラ整備</li> <li>・バス路線の拡充</li> <li>・JR岸辺駅の開発に期待</li> <li>・乗り捨てのレンタサイクル</li> </ul>
7	都市魅力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エキスポシティ</li> <li>・市立サッカースタジアム</li> <li>・太陽の塔</li> <li>・山田東の古い街並み</li> <li>・歴史的名所が多くある</li> <li>・歴史や文化に触れられる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SNSによる情報発信が弱い</li> <li>・0系新幹線、車輛基地等が活用できてない</li> <li>・車の渋滞で住民が困る</li> <li>・ガンバに興味は有るが足を運べていない</li> <li>・魅力はたくさんあるが強力な魅力が今ひとつ足りない</li> <li>・吹田の魅力をアピールする方法を考える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽の塔を世界遺産に</li> <li>・国際的観光地に</li> <li>・文化施設や集会所など</li> <li>・隠れた施設MAP作り</li> <li>・鉄道会社の車庫巡りイベント</li> <li>・吹田を日本屈指の市に</li> <li>・ガンバ、万博のシンボル化</li> <li>・サッカー以外のスタジアム活用</li> <li>・ガンバの旗を試合日に掲げる</li> <li>・成人式の広域実施</li> </ul>
8	行政経営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の方々の市民参画に対する意欲</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知識の情報公開</li> <li>・民間はやる気ある 行政は門を狭くしている</li> <li>・市の姿勢に危機感を感じる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生向けの市役所見学ツアー</li> <li>・行政・自治体・市民団体の更なる連携</li> <li>・お役所の常設イノベーション</li> <li>・行政・市政への市民参加</li> <li>・人的資源の活用</li> </ul>

## 付録 ふりかえりノート

# ふりかえりノート【9月11日版】

## ■前回までの開催概要

### 第1回 「わたしの知っている 吹田の自慢できるところ」

日時：平成28年9月3日（土）午前10時～正午  
場所：メイシアター1階 集会室

参加人数：24名

内容：ワールドカフェ方式で「私の知っている吹田の自慢できるところ」をテーマに、語り合っていました。



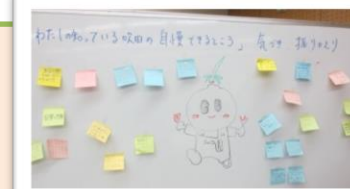
## ■第1回ワークショップ参加者の気づき、ふりかえり

### 「再深発見」したこと

- 南北の文化や風土の違いが面白い
- 学生とのかかわり
- 好奇心が満たされる街
- 自然・文化・歴史・スポーツ
- 鉄道が発達している
- 江坂が栄えている
- “緑”という言葉が多い
- バランスのとれたまち
- 吹田は住みやすい
- 人が暮らしやすい施設が多い
- 江坂が一番栄えていることがわかった
- 鉄道の発達は顕著だが、南北が分断されがちということがわかった
- 自律と包摂
- ため池
- 学生の街
- 市民の方々が吹田のまちが好きで吹田の魅力にこだわりを持っている
- 水泳が盛ん
- ぶどう園
- いい人がいい町をつくっている

### 取組のアイデアなど

- 知識の情報公開
- 新しい住民と昔から住んでいる住民とのコミュニケーションがスムーズに行われるように自治会活動などを活発にする必要がある



### 感想など

- 市の歴史や成り立ちを知りたいと思った
- 吹田市の全体像を掴むとても良い機会となった
- 吹田市いままで無関心でごめんね
- 改めて吹田を見つめることが出来ました
- 市民の思いを知り得た
- 老若男女の方が参加されていて感心した
- 実際に住んでいる方の意見は貴重
- 新規なものはなかった

## ■わたしの知っている吹田の自慢できるところ

### 大学・研究機関・学び

- 大学が多い
- 研究所が多い
- 大学の公開講座がある
- 生涯学習施設が充実している
- 江坂に音楽とアニメの専門学校がある
- 国立民族学博物館

### さまざまな施設の充実

- エキスポシティ
- 日本一大きい観覧車
- 市立サッカースタジアム
- inforest 吹田
- 吹田貨物ターミナル
- 関西大学前は飲食店が多い
- アサヒビール工場の見学ができる

### 発達した交通

- 大阪空港が便利
- 新大阪駅に近い
- 吹田インターがある
- 駅が多い
- 御堂筋線
- 鉄道が多い（JR,地下鉄,阪急,モノレール）

#### 【課題】

- 南北を繋ぐ道が少ない

### 豊かな自然・みどり・景色

- 万博公園の広大な緑
- ヒメボタルが生息している
- 緑が多い
- 三色街道
- 生物多様性
- ため池が多い
- ハリストス正教会の朝日を作る影

### 地域の人やコミュニティなど

- 浜屋敷のまち案内人
- 108歳の書道の先生
- 子どもが多い
- 学生が多い
- 市民活動が盛ん
- 公民館
- 図書館が無休、
- 商店街
- 江坂が都会
- 吹田バル
- コミュニティセンターが明るい（子供も高齢者も参加している）

### 歴史や文化に触れられる

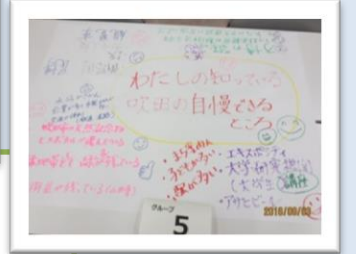
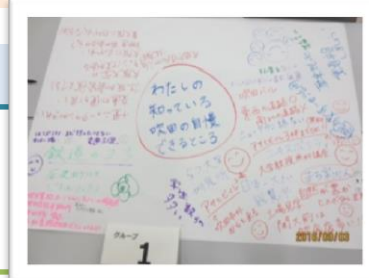
- 山田村の円照寺の鐘
- 太陽の塔
- 吹田まつり
- 山田東の古い町並み
- 旧西尾邸
- 垂水神社
- 出口古墳
- 旧中西家
- 吹博で市民が活躍

### 地域やまちなみなど

- 千里ニュータウンがきれい
- 江坂が都会
- 泉町は昔の風景が残っていて落ち着ける

### その他

- 有名企業が多い
- 市民税収入が多い



### 魅力活用のアイデア

- 太陽の塔を世界遺産に
- ヒメボタルの情報発信を

### スポーツなど

- 万博外周でジョギングできる
- ガンバ大阪が強い
- 水泳が盛ん

#### お問合せ先

吹田市役所 企画財政室

総合計画担当

TEL：(06) 6384-1743

E-mail: ks\_sokei@city.suita.osaka.jp



# ふりかえりノート【9月24日版】

## ■第2回ワークショップの概要

日時：平成28年9月11日（日）午前10時～正午  
場所：千里市民センター大ホール 参加人数：24名  
内容：

- 講演「みんなに教えたい！大阪万博の魅力」／白井 達郎 氏
- ワーク「未来につなごう吹田の魅力」

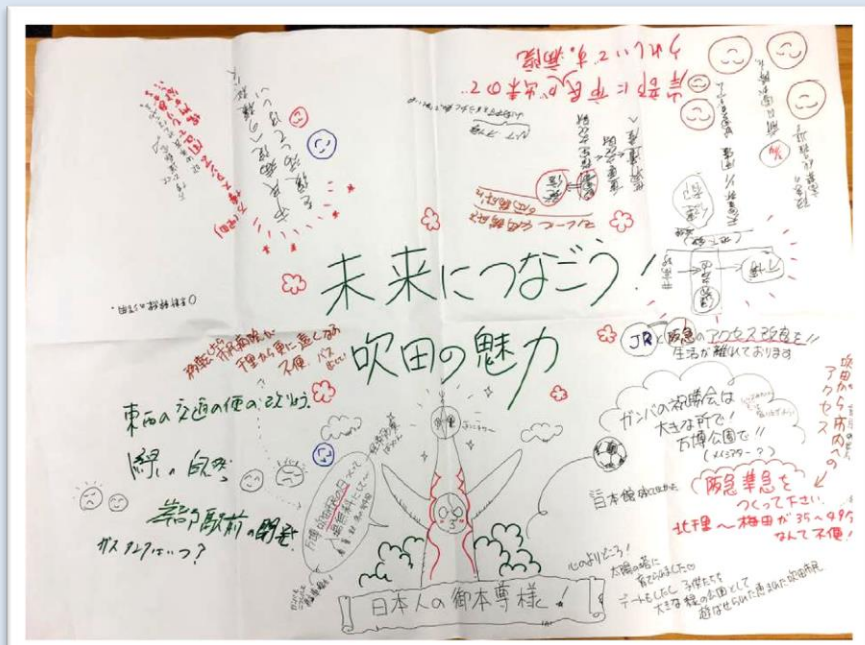
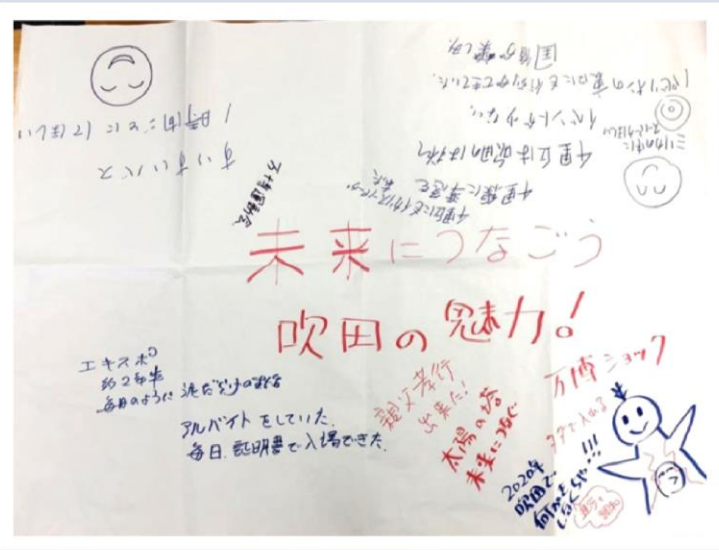
## ■講演「みんなに教えたい！大阪万博の魅力」

講師：白井 達郎 氏



## ■ワーク「未来につなごう吹田の魅力」

ワールドカフェ方式で、吹田の魅力を未来につなぐための活用方法やアイデアについて、語り合いました。



## ■参加者の気づき、ふりかえり

### 「再深発見」したこと

- 今回の参加者にも学生さんがいらっしゃいますが学生POWERが強み
- 千里丘の事情がよくわかりました。独自の進化を遂げるかも
- 吹田の南地区と北地区で物価の差がみられる。南地区の方が安価です
- 山田の近辺の地区では新しい人が住もうと思っても規制されている
- 交通網（東西）のアクセスに課題。行政の対策が望まれる
- 万博のパンフがあり珍しかった。当時の思い出がよみがえりました
- 万博の写真やモノをこんなに見るのは初めてだった
- 大阪万博の話の聞けたり、当時のグッズを見られたりなど、大阪万博についていろいろ学べて有意義な時間でした
- 北部と南部は物価も違う！ 北部>南部
- やっぱり太陽の塔は偉大ですネ
- 自分が生まれる前の万博のことをいろいろ知れてよかった
- 目上の方の意見が聞けてよかった。
- あらためて、吹田には緑地が多いと感じた
- 市民力という市民が街づくりや吹田の自然を守るなどの団体や催しが多くある

### 取組のアイデアなど

- 太陽の塔の改修をきっかけに国際的観光地へ→海外の方に文化体験できるツアーの企画等をしてほしい(市内の適所を使用し)
- 地下鉄延伸 井高野⇒岸辺(健都)⇒万博 阪急線 準急 つくって！
- 阪大病院などに加えて国循が出来て医療都市になっても、交通の便が悪いなら救急車も通れないし意味ない。まずはインフラ！
- 高齢化が進んでいるので、お年よりが自由に楽しめるところを増やして、みんなで行ってみよう！
- 吹田の文化施設は楽しいよ。バス運行を密にして、みんなで行って楽しめたらいいね。
- 万博吹田市民の日！
- 自転車のネットワーク化
- O系ひかりの活用は？
- 太陽の塔を世界遺産に！
- 高齢化に合ったまちづくり
- 太陽の塔を未来へつなぐ
- 太陽の塔世界へ！
- 万博で市民運動会を！
- 「太陽の塔」をもっと有効に活用を
- 市内にモノレール化
- 鉄路の交通機能の充実化整備を
- 千里丘市民センターでもこういう催しをしてほしい



### 感想など

- なつかしい大阪万博。もっともっと話を聞かせて欲しかった。世界遺産にどうかという意見にも賛成
- 初めて参加したのですが楽しかったです
- 市内に公園などの魅力ある場所が多い
- 坂道が多いが自然保護の為必要だと思う
- 2020年は万博50thだ！
- 万博の思い出がある方に出会えた
- 吹田の魅力をアピールする方法を考える！



### お問合せ先

吹田市役所 企画財政室 総合計画担当  
TEL：(06) 6384-1743  
E-mail: ks\_soikei@city.suita.osaka.jp



# ふりかえりノート【10月2日版】

## ■第3回ワークショップの概要

日時：平成28年9月24日（土）午前10時～正午

場所：千里青山台集会所 参加人数：23名

内容：

- 講演「団地のいま、そしてこれから」／小正 茂樹 氏
- ワーク「吹田が暮らしやすいまちであるために」

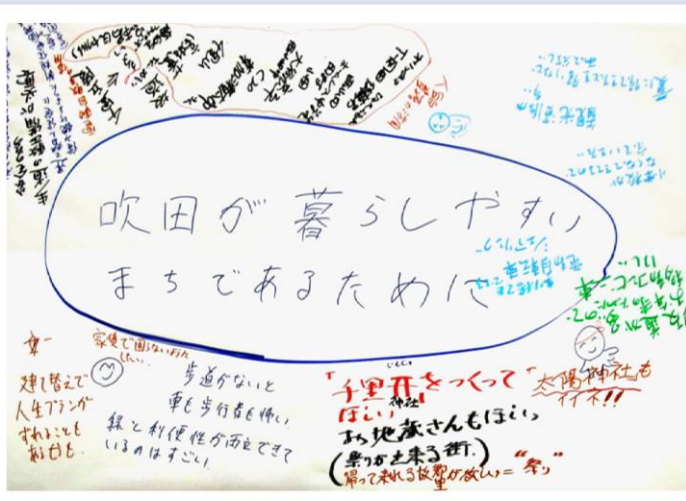
## ■講演「団地のいま、そしてこれから」

講師：小正 茂樹 氏



## ■ワーク「吹田が暮らしやすいまちであるために」

ワールドカフェ方式で、団地・ニュータウンのあるまち吹田の魅力や、吹田が今後も暮らしやすいまちであるための取組・アイデアについて、話し合っていました。



## ■参加者の気づき、ふりかえり

### 「再深発見」したこと

- 吹田の発展の歴史的なことを知ってる人がいて勉強になった
- 「ジブンゴト」の重要性の再確認
- 生みやすいが特徴がないかなと思いました。
- 「空が広い」ってすばらしいと思います。駅近で
- 問題に積極的に取り組む人の多い吹田市は強いと思った
- 吹田の強みは緑の多さ。でも、北と南で違いはある。
- 昔から住んでいた人と新しく住み始めた人の交流を増やし、共助する必要性を感じました
- 多様性！！いきじびきの人の歴史は為になる。
- ニュータウンの溢れる緑は最大の魅力。これを「定住」にどう活かすか
- 吹田市は、千里山の南北で、地形、まちの様子もちがう。（分かれている）
- 吹田の魅力をSNSでアピールするにもネタが無い、が印象的でした。
- 世代に関わらず、たまって「わいがや」する「場」が求められてる！すでにキッカケはあるのでは？
- 団地はぜいたくなくらい好環境
- ニュータウン構想の考察は？今後のインフラは？

### 取組のアイデアなど

- 太陽の塔ともども千里NTも世界遺産目指そう！
- 千里ニュータウン（オールドタウン）をこれらもっと暮らしやすい町にするため智慧を出し合おう
- 不動産の流動性高まると良い？・規制、価格が問題か
- 安全面に配慮したうえで、野球やサッカーが気軽にできるような公園がもっと増えるべきではないか。子どもがスポーツに興味を持つきっかけが必要では。
- 吹田市内の文化施設や団地集会所など、隠れたおもしろ施設MAPがほしい
- 大学生などは、吹田に住むときNTでシェアハウス！なんて選択肢があるといいね…
- 公園の「ボール遊び禁止」を「硬球・軟球・バットの使用禁止」に変更する
- 安全・安心の住まい環境がほしいネ。老後も安価で暮らせる住所を確保したい！文化的にも、やりたいこと知りたいことをいっぱい吸収できるすいたでいてネ
- バリア団地…。もっと面白くできたら。また、最低限のバリアフリーを
- 「団地の建て替え」が広く言われる中で、あえて建て替えないという意見はすごく良いと思います
- 空家を学生や年金生活者に安く提供すればどうか
- 帰って来れる故郷 太陽の塔あがめる祭
- 色んな場所をかりて住み分ける。
- ニュータウンにも個性的なお店があるとよいなー
- 吹田に大学が多い。遠隔者のために家賃4万円以下になる住居を提供する。
- 賃貸家賃は段々（年々）安くすれば住み続けるのでは！（現状と逆の発想）
- たまり場！！
- 近隣センターにスタバ
- SNS インスタグラム
- たまれる場・空間
- 近隣センターにぎやかに
- シェア 空地、空家
- 自転車、交通手段
- 「団地」を活用だ！
- 鉄道の連結の強化
- 人的資源の活用



### 感想など

- 3回目で初めて満足感が得られた
- 若い人の意見が聞けてよかった！
- 話していると楽しいネ
- 若い人達と交流できてよかった

#### お問合せ先

吹田市役所 企画財政室 総合計画担当

TEL：(06) 6384-1743

E-mail: ks\_sokei@city.suita.osaka.jp



# ふりかえりノート【10月18日版】

## ■第4回ワークショップの概要

- 日時：平成28年10月2日（日）午後2時～午後4時  
 場所：岸部市民センター多目的ホール 参加人数：19名  
 内容：  
 ● 講演「鉄道マニアが語る！鉄分濃い街吹田」／菅田 勝 氏  
 ● ワーク「駅・鉄道、公共交通と沿線のまちづくり」

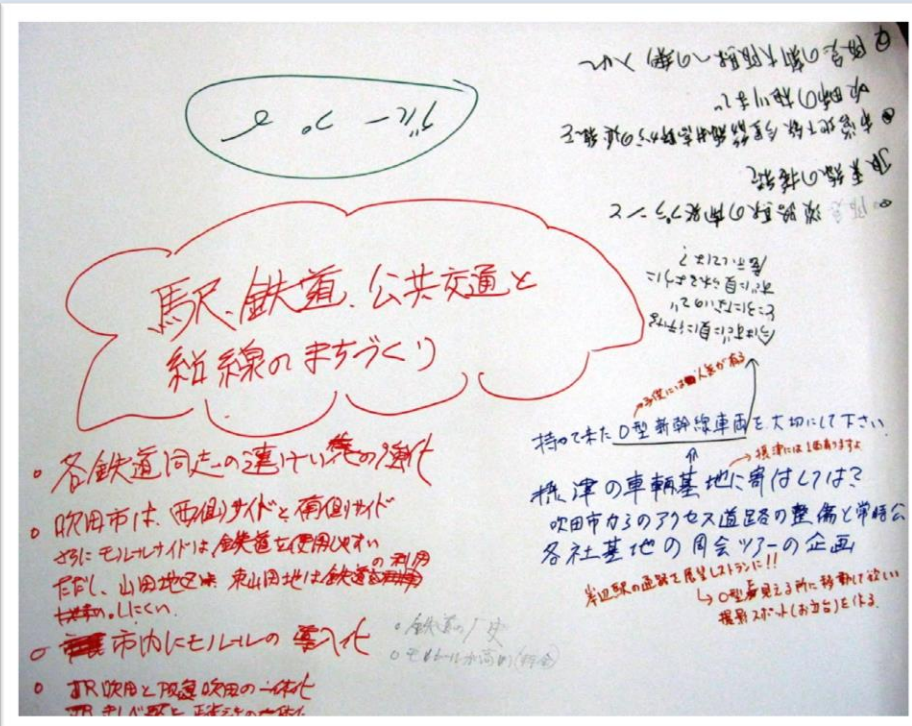
## ■講演「鉄道マニアが語る！鉄分濃い街吹田」

講師：菅田 勝 氏



## ■ワーク「駅・鉄道、公共交通と沿線のまちづくり」

ワールドカフェ方式で、駅や鉄道の活用方法や、公共交通、沿線のまちづくりについて、語り合いました。



## ■参加者の気づき、ふりかえり

### 「再深発見」したこと

- JR 岸辺北口の開発たいへんたのしみです。歩道橋からのながめはまるでジオラマです。
- 公共機関が五線もあるが連携が今一つである。
- 吹田市と鉄道の歩みを知る機会を得ることができて参加して良かったと思いました。
- やっぱり吹田は鉄道のまちだと思いました。
- 公共交通の改善を鉄道で図ることは無理→バスしかない
- 吹田は鉄道だけでなく吹田 IC も有って交通の便がとても良い所。大阪駅から 10 分程で適度に静かで空気も綺麗。
- 吹田市が鉄道にとって最高のレベルなのには驚いた。
- 夜の操車場の音がなつかしい。「吹田の音？」の CD には収まっていますので時々聞いています。
- 吹田への愛郷心の強い方が多くご参加されていることに敬服いたしました。
- 吹田は、便利だが、逆に不便な部分もある。
- バス路線に課題が多い。

### 取組のアイデアなど

- 鉄道基地や修理工場や O 系新幹線等があるが、観光資源として未活用。
- 地下鉄沿線と市民病院、北千里・千里山と市民病院、青葉と市民病院をむすぶバス路線の実現
- 交通の利便性について、行政がどこまで関われるのか。
- 吹田市内の阪急電車・モノレール・JR 等の路線交差する場所での接続を検討
- 江坂、JR 吹田、JR きし部、万博、北千里をつなぐモノレールを望む
- ももやま台駅と平野部をつなぐモノレールを望む
- バスの便が悪い。採算だけを考えるのは進歩がない。JR 吹田を中心駅にするならば、快速を停めるとか要検討！
- 車両基地をもっとオープンにしたら「吹田＝鉄道のまち」のイメージになる。
- 岸部地区の再開発に期待します。阪急バスに対する行政の窓口を作り、住民の意向を反映させる。
- 鉄道会社の車庫めぐりイベント
- 駅巡りイベント（スタンプラリー）を実施すれば面白いのでは
- バスの利便性。路線をふやして欲しい
- 鉄道イベント（JR 吹田駅を中心とした）
- 乗りすてレンタサイクル欲しい。
- 岸辺駅の歩道橋を観光の資源に。



**お問合せ先**  
 吹田市役所 企画財政室  
 総合計画担当  
 TEL：(06) 6384-1743  
 E-mail: ks\_soikei@city.suita.osaka.jp



# ふりかえりノート【10月23日版】

## ■第5回ワークショップの概要

日時：平成28年10月18日（火）午後6時30分～午後8時30分  
場所：市立吹田サッカースタジアム 2階会議室 参加人数：17名  
内容：

- 講演「新スタジアム完成！みんなで盛り上げようこれからのホームタウン」／勝村 大輔 氏
- ワーク「みんなで盛り上げようこれからのホームタウン」

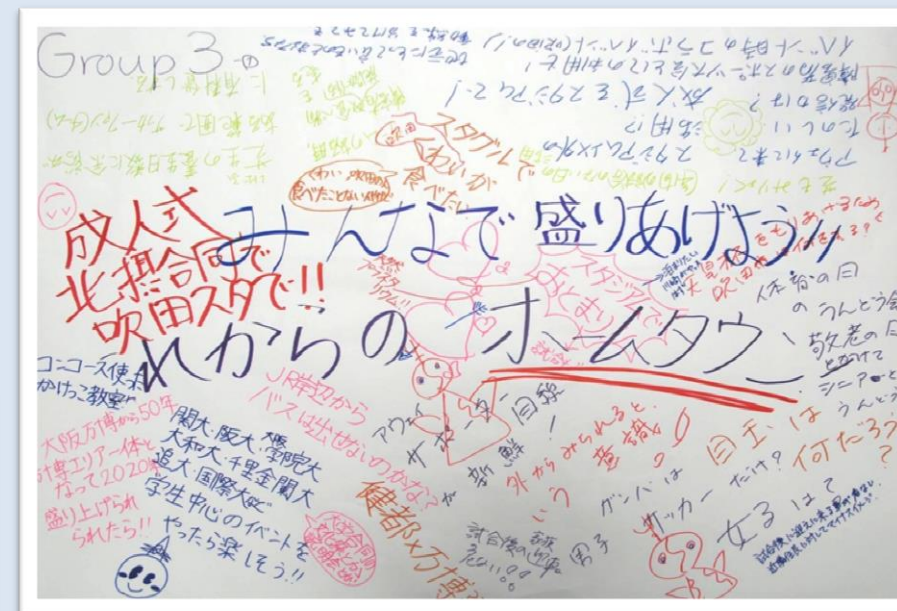
## ■講演「新スタジアム完成！みんなで盛り上げようこれからのホームタウン」

講師：勝村 大輔 氏



## ■ワーク「みんなで盛り上げようこれからのホームタウン」

ワールドカフェ方式で、サッカースタジアムのあるまち、ホームタウンである吹田を盛り上げていくための考えやアイデアについて、語り合いました。



## ■参加者の気づき、ふりかえり

### 「再発見」したこと

- スタジアムはすごい！と思いました。サッカー選手はこんなことをしているんだなと思いました。
- 交流の中から「何かができる、たまごのようなもの」があるのかなあって思います。みんな熱い！
- なんかしたいっていうエネルギーがあつまとすごい！
- 吹田に大学校がかなりあるという認識
- 吹田に40年住んでいて、こんなに熱を込めて語られたのははじめて。もっと知ってほしいことたくさんあり、吹田を日本の指折りの市にしたい。
- 近隣住民には車の渋滞等ネガティブなイメージを持っている人達が結構いるという発見。
- 他と比べて吹田は少し特殊なまち。だからこそ、できることは無限にあるはず！
- いろいろな人がガンバに興味、関心をもっている。積極的な関わり スタジアム観戦に至らない。→スタジアムへ足を運ぶ
- ガンバ、万博は市民のほこり。シンボル化を望む
- 顔が見える関係づくり
- もっと吹田を知ろう！
- やっぱり吹田が大好き。
- 北摂の人々はクール



### 取組のアイデアなど

- ラジオ放送との連携 サッカーを水泳同様、吹田市の学校教育として強化
- 大学生が多いのに吹田市とのつながりが薄い 大学生のマンパワーを！！
- 天皇杯とサッカーだけのものにしないで下さい。吹田を盛り上げるにはという視点で！
- ガンバの旗を1000～2000円位で売ってくれたら、買って、ゲームの日に玄関に掲げます。
- ガンバと吹田の次代をになう青年（中・高・小学生）と交流を深められるといいですね。
- まずは地元の人達を巻きこむ。アピールする。サッカー関係ないイベントでもユニフォーム着るとか？（笑）
- 何かきっかけがあれば地元とガンバ大阪がつながる。そのきっかけを作るのは？自治会レベルとの交流。ふみ込んでいく意識。ガンバさん、企業相手ばかりじゃ不十分ですよ。損して得とれというでしょ。
- 大学間交流として成人式の広域実施など行政が音頭を取る希望の発見
- サッカースタジアムの見学が出来て良かった！これをサッカーファンだけのものにするのはもったいない。市民の応援できるものに！
- サッカースタジアムだけど、又違う使い方があると知った。特に子ども達にこの広大な競技場に立たせてあげたい
- ガンバをベースに吹田をスポーツ王国に望む。
- トイレに鏡を作ってほしいですよ！本当に。
- 市民が市民活動に参加するきっかけづくり
- 友達誘ってサッカー観戦



### お問合せ先

吹田市役所 企画財政室 総合計画担当  
TEL：(06) 6384-1743  
E-mail: ks\_soikei@city.suita.osaka.jp



# ふりかえりノート【10月24日版】

## ■第6回ワークショップの概要

日時：平成28年10月23日（日）午前10時～正午  
場所：千里市民センター 大ホール 参加人数：37名  
内容：

- 研究発表「大学生と考えよう、吹田の未来」  
／大阪大学公共政策研究会・関西大学政治学研究会
- ワーク「魅力を活かそう吹田のまちづくり」

## ■研究発表「大学生と考えよう、吹田の未来」

- 関西大学政治学研究会  
「地方自治体とNPOと大学の連携で学生確保を目指せ！～新しいwin-winの形～」

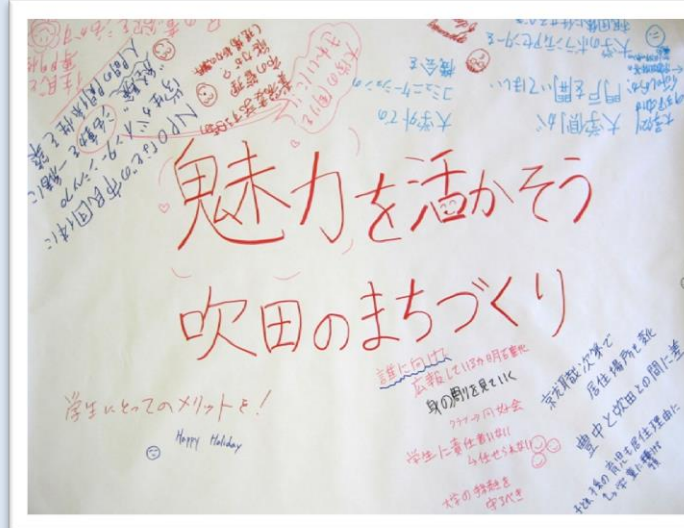
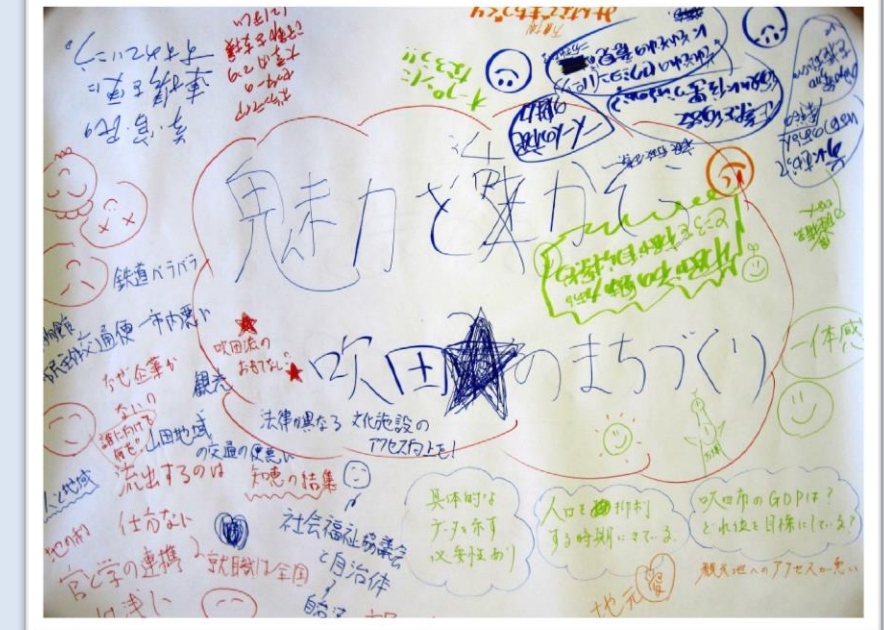
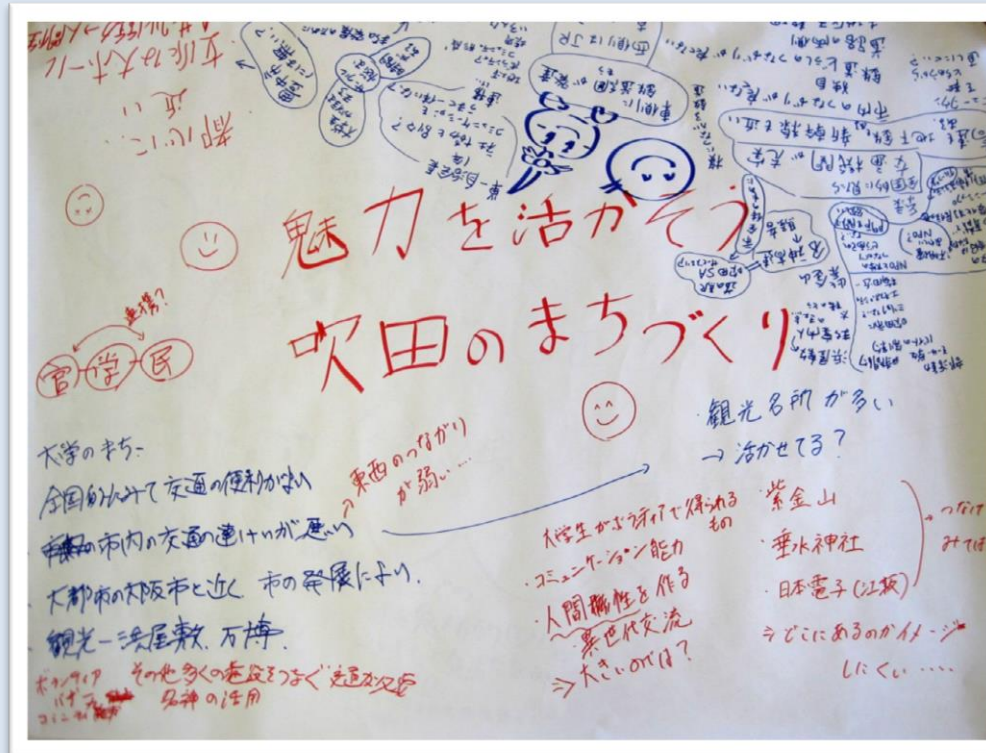


- 大阪大学公共政策研究会  
「吹田市における『市民自治』の推進について」



## ■ワーク「魅力を活かそう吹田のまちづくり」

ワールドカフェ方式で、これまで「再深発見」や、大学生の研究発表を踏まえ、吹田の様々な魅力を活かしたまちづくりについて、話し合いました。





## ■参加者の気づき、ふりかえり



### 「再発見」したこと

- 市民と元気な学生の接点がある
- 大学側がNPOの広報に消極的
- 新規公益活動団体と昔からの地縁の人々との壁がある。かなりボトムの部分の話で、今日のスーパーウルトラ再発見だったと思います。NPOの理事の方からのお話だったので説得力がありました。これが民学官連携にどう作用するのかまでは今回は保留でした。
- 学生団体からの提案と意見交換の今日の企画は素晴らしい
- 吹田の名所や产品的な魅力だけでなく、吹田をより良く、よいまちづくりをしようという気持ちの人が沢山いることを知りました。また、実際そういった活動をしている人から直接、人とのつながりにおいての市政の難しさ・問題点を聞くことができました。
- 吹田市には様々な魅力的な観光地があるのに、活かされていないのが残念です。交通の不便さも具体的に分かりました。
- 関大生と阪大生はまじめで賢そう。落ち着きがある。今日集まってくださった市民の方も。
- せっかく多くの人が集まったのに！ワークショップの時間が2h以上必要
- ステキ学生さんいっぱい♡ぜひ吹田に住みつづけてネ
- 地域コミュニティ活動とボランティア活動の連携一体化を望む
- 若い人、学生のエネルギーをまちづくりに活かしてほしい。
- 民間はやる気ある 行政は門を狭くしている
- 自治体と地域コミュニティの関係の問題点
- 大学生と交流するしかけにかかわりたい。
- 大学生ならではの発想の内容に触れ合えて良かった
- 学生さんとの話し合いが大切だ！！（新しい発想）
- 吹田市には思っていたより魅力が多かった
- 相手の話しをきき入れる姿勢が大切です。
- 4-5名で話すのが自由な発言ができる。
- 吹田が大事な人 VS 日本全体が大事な人
- 強力な魅力をこれから創り出してほしい
- NPOと学生・市民とのつながり希薄
- 大学生にステキな街に映ればいいなあ。
- 市民の方々の市政参加に対する意欲
- 吹田市内で就職チャンスを増やす
- 数の多い学生の活力×市民活動の意識が高い。
- 遺跡から万博まで歴史的名所がたくさんある。
- 市の態度に危機感を持っている人が多い。
- 魅力はたくさんあるが、強力な魅力が今ひとつ足りない
- 万博はみんな好き
- 地域を愛する気持ち♡
- 立派な大ホール
- 移動人口の多さを活かせる
- 大学生は熱心で期待できる
- 自律と包摂のまち吹田を
- 吹田市の新たな観光名所を発見した
- まだまだ知らない吹田
- 大学側の問題点
- 都心に近い
- 観光名所
- 故郷愛♡帰りたくなるまち
- 子育てに選んでもらえるまち吹田に。
- 静かなまちだと思ってる！！
- 博物館がたくさんある。
- ガンバ優勝！！
- 固定と流動の融合の困難さ
- 報告を通じての発見！

### 取組のアイデアなど

- すでにラコルタ主催で小学生向けの議事堂ツアーみたいなのも行われていた。さらに今後は議事堂だけでなくできれば職員の職場を回ってもより面白いんじゃないかなと感じました。
- 関大は入学式から3日間、阪大は入学式翌日、キャンパスで部活勧誘の出店・出展がある。市内NPOにも出店・出展・勧誘のチャンスを与える
- 学生と連携していく中で、学生が市政に関心を持ってくれるようにしていくことが行政の課題だと考える
- 吹田に存在する魅力的な遺跡・市の市民の交流の場がしっかり機能していくことが重要。
- 行政・自治体・市民団体がもっと連携できれば吹田市はもっとよくなる！！
- 沢山の市民団体、沢山の大学の団体、双方の交流があってもいいのでは
- LINEのアカウントを作るところからも始められるはず！
- NPOと大学がもっと関わりを持つためのシステム作りが大切。
- 46年間も保って変化させてきた文化財万博公園を次の万博のときに活用
- 魅力を伝えるシステムの（冊子、ホームページなど）検討
- 吹田市内の小中学校で郷土史の現地見学（文化財）をふやす
- 市民活動とコラボして人間関係づくりコミュニケーションカアップ
- 観光資源は多い→それを生かし、伝える方法の確立
- より深いことについての考察を行きましょう！
- もう一度もっと長いワークショップを
- 域内公共交通の抜本的見直し
- お役所の常識イノベーション
- OPENな体制
- 門戸開放
- 大学生のパワー・熱量でまちを元気に！
- 市民も学生も行政も、連携を積極的に
- “住民”という専門性に目を向ける
- 大学×NPO 大学×行政のコラボ
- 卒業後も住み続ける理由作りが必要
- 行政・市政への市民参加！！



#### お問合せ先

吹田市役所 企画財政室 総合計画担当  
 TEL : (06) 6384-1743  
 E-mail: ks\_sokei@city.suita.osaka.jp